

各地の行事予定

1月	
2日	秋田県 第28回VUオール秋田QSOパーティー 十勝 JARL十勝QSOパーティー(～3月) 胆振日高 第11回胆振日高ニューイヤ-2mコンテスト(～3日)
4日	兵庫県 オール兵庫コンテスト
5日	石狩後志 札幌雪まつりPR記念局運用(～2月10日)
6日	福岡県 賀詞交歓会
	熊本県 2019年オール熊本コンテスト
12日	愛媛県 新春グランドミーティング
	鹿児島県 桜島火山爆発総合防災訓練
	富山県 第42回富山県非常無線通信訓練コンテスト
	長野県 第2回登録クラブ代表者会議/新年会
14日	埼玉県 第37回オール埼玉コンテスト
19日	大分県 大分ハム寺子屋/アイボールミーティング
	宮崎県 新年アイボールQSO会
	鹿児島県 新年会
	宮城県 第40回オール宮城コンテスト(～20日)
	波島檜山 支部懇親会
	新潟県 第2回クラブ代表者会/新年会
20日	東京都 「ニューカマー&ニューマシーンセミナー」
	神奈川県 新年アイボールパーティー
	奈良県 CW実技講習会
27日	鳥取県 鳥取県OSO訓練コンテスト
	十勝 アマチュア無線セミナー・新年アイボール会

2月	
1日	愛媛県 第45回愛媛マラソンコンテスト(～10日)
	富山県 富山マラソンコンテスト&パーティ(～11日)
2日	京都府 第63回京都コンテスト(～3日)
	岩手県 第2回岩手県支部いわて雪まつりコンテスト(～11日)
3日	東京都 支部大会
	静岡県 東静アマチュア無線フェア
	岐阜県 技術講習会
	三重県 技術講習会
	和歌山県 支部大会・ハムの集い
	佐賀県 支部大会
10日	大阪府 技術講習会
	石川県 アイコム・ヤエスデジタルモード、新型HF機運用説明会
11日	関東地方 第36回関東UHFコンテスト
	愛知県 第一級～第四級国試「無線工学」大質問会
16日	石狩後志 登録クラブ代表者会議(後期)

17日	神奈川県 技術講習会
	千葉県 ちばハムの集い2019
	山梨県 役員・監査指導委員・クラブ代表者合同会議/技術講習会・アイボール会・ミニ抽選会
	静岡県 西部ハムの祭典
	京都府 第33回初級CW QSO教室
	岡山県 技術講習会
	徳島県 技術講習会
	長崎県 ハムのセミナー(2)
	富山県 支部登録クラブ代表者会議
23日	広島県 第27回広島WASコンテスト(～24日)
24日	群馬県 技術講習会
	岡山県 科学キッズフェスティバル in 京山祭
	島根県 2018島根県OSO通信訓練コンテスト

3月	
1日	徳島県 Awa3コンテスト(徳島マラソンコンテスト)(～10日)
3日	茨城県 モービルFOXハンティング
	宮城県 第27回アマチュア無線なんでも相談室
9日	愛媛県 中央運営委員会
	長野県 2019年ALL JA0 3.5MHz/7MHzコンテスト(～10日)
10日	神奈川県 支部役員・監査指導委員・クラブ代表者合同会議
	大阪府・兵庫県 関西ハムシンポジウム2019
	オホーツク 第3回支部役員会議
	波島檜山 非常通信伝達訓練
17日	奈良県 支部大会・ハムの集い
	愛媛県 支部合同会議
	大分県 支部役員会/大分ハム寺子屋
	富山県 ARDF審判員講習会・審判員勉強会
21日	東海地方 第59回東海QSOコンテスト
24日	香川県 ハムフェスティバル in 香川

4月	
6日	神奈川県 第37回非常通信訓練コンテスト
	長崎県 2019年長崎県コンテスト(～7日)
7日	和歌山県 第31回和歌山コンテスト
13日	信越地方 第66回信越アマチュア局非常通信コンテスト(～14日)
20日	東京都 初心者対象CW講習会
	東北地方 第68回オール東北コンテスト(～21日)
21日	長崎県 登録クラブ代表者・支部役員・監査指導委員合同会議

1 エリア 関東地方

地方本部

第36回関東UHFコンテスト

日時 2月11日(月/祝) 09:00～15:00

参加資格 関東エリア内の個人アマチュア局(社団局を除く)・SWL ※関東エリア内を移動する他エリアのコールサインの局も含む

使用周波数 430/1200/2400/5600MHz帯、10GHz帯 ※JARL主催コンテスト使用周波数帯および総務省告示による使用区別を使用 ※電信電話ではD-STARのシンプレックスモード(レピータを使用しない)も使用可能

参加部門・種目・コードナンバー(別表) ※各部門・種目ともシングルオペのみ ※ヤング部門は電信、電信電話、シングルバンド、マルチバンドの区別はなく平成31(2019)年4月1日現在の満年齢が18歳以下の者が参加できる ※電信電話:「電信および電話」または「電話」の交信 ※ヤング部門以外のマルチバンドの参加は2波以上での交信をし、ログを提出 ※SWL:「電信」「電信電話」の区別をしない

(別表)参加部門・種目・コードナンバー

参加部門	種目	コードナンバー	
シングルオペ	ヤング※	YM	
	電信	マルチバンド	AM
		430MHz	A430
		1200MHz	A1200
		2400MHz	A2400
		5600MHz	A5600
	電信電話	10GHz	A10G
		マルチバンド	BM
		430MHz	B430
		1200MHz	B1200
2400MHz		B2400	
SWL	5600MHz	B5600	
	10GHz	B10G	
		C	

呼出 ○電信「CQ KNT TEST」 ○電話「CQ カン トウ コンテスト」

コンテストナンバー RS/T+JARL制定の市郡区ナンバー 例1)相手局のRSが59で自局の運用場所が豊島区:59 100116 例2)相手局のRSTが579で自局の運用場所が群馬県吾妻郡:57916001

禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○同一または異

なるバンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○レピータによる呼出・交信 ○呼出周波数における呼出・交信 ○マルチオペ、ゲストオペでの参加はできない

失格事項 ○重複交信が2%を超えて得点としている場合 ○書類に明らかな虚偽の記載が認められた場合

得点・マルチプライヤー ○アマチュア局：得点は完全な交信で得た交信を1点、マルチは各バンドで交信した異なる市郡区の数 ○SWL：得点は完全な受信を1点、マルチは各バンドで受信した異なる市郡区の数(完全な受信とは、受信局、受信局の交信相手のコールサイン、受信局の送信したコンテストナンバーをコピーすることとし、受信局の交信相手のコールサインはログの送信ナンバー欄に記載) ※同一バンド内における同一相手局との重複交(受)信は、電波型式、運用地点が異なっても得点またはマルチにならない ※自局が運用(受信)地点を移動することは差し支えない

総得点 ○マルチバンド種目：各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチの和 ○シングルバンド種目：当該バンドにおける得点×当該バンドで得たマルチ

提出書類 JARL制定のサマリーとログを、参加部門・種目を通じて1種目のみに提出 ※運用(受信)地点を移動した場合は移動した地点の市郡区の町村名までを必ず記入

注意事項 [紙ログ・サマリーについて] ○紙によるログ・サマリーの提出は手書きのもののみを受付 ※紙によるログ・サマリーの提出の際には注意 ○ワード、エクセルなどを使い、紙にきれいにプリントアウトしたものは受付できません ○諸事情で紙に手書きでログを書くことしかできない方に対しては、受付しますが、それ以外はすべて電子ログで提出。まだ電子ログでログ提出をされていない方は、電子ログ化の準備をお願いします

締切 3月11日(月)消印有効(メールは24:00必着)

提出先 〒175-0083 東京都板橋区徳丸6-8-23 新谷一徳 関東UHFコンテスト係 [メール受付] ○JARL制定の所定の様式で作成したもの(JARL電子ログ作成ツール、ハムログ、Elogmakerで作成したものなど)メールの本文欄に貼り付けて送信 ○メールの件名(主題・タイトル)は提出局のコールサイン 例)7K2GMJ ○移動して運用された局は、必ず/1と記載例)7K2GMJ/1 ※上記以外のメールは、受け付け

ませんので注意。受付済みの局は定期的に地方本部のHPに掲載、受付の返信メールはおこないません ○メールの送信先：kanto-uhf@jarl.com

賞 各部門・種目のサマリー・ログ提出局には、その回数に応じて次の順位のJARL会員局に賞状、副賞の楯を贈る 10局以下：1位のみ、11局～20局：2位まで、21局～30局：3位まで、31局以上：5位まで ※入賞局の得点と同じ場合は同順位

結果発表 JARL NEWS 2019年夏号に入賞者を発表予定。全コンテスト結果は、JARL Web、地方本部HPに6月頃掲載予定

その他 前記以外のルールは、原則としてJARLコンテスト規約に準じる

問合せ先 メールアドレス 7k2gmj@jarl.com

東京都

ニューカマー&ニューマシーンセミナー

日時 1月20日(日)11:00～16:00 受付10:30～
場所 武蔵野芸能劇場小ホール 武蔵野市中町1-15-10

☎0422-55-3500

交通 JR中央線三鷹駅北口下車徒歩1分 ※施設用の駐車場はありません

内容 ○最新の無線機について各製造会社等による徹底解説を予定、初心者で聞いてみたいことを事前に連絡いただければ先輩ハムが個別にお答えします ※会場の都合で事前連絡の受講希望者以外は入場できません ○無線機器等展示も調整中 ○QSLカードのJARLビューローへの転送受付 ○お試し入会・新規・継続手続き等

申込方法 ①Eメールの件名に「東京都支部セミナー参加希望・コールサインまたは名前」を明記、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥Eメールアドレス、⑦コールサイン(お持ちの方) ⑧聞いてみたい内容がある場合は記入 ※Eメールがない方は往復ハガキで申込みください

申込先 〒197-0004 福生市南田園2-16福生団地12-801 JA1MUY 仙石康信事務局宛 Eメール：ja1muy@jarl.com

締切 1月13日(日)まで ※定員になり次第締切

定員 80名

参加費 無料

その他 ○筆記用具は各自必ず用意願います

地方だより記事の掲載について

- コンテスト規約の中で、電波法のように当然守らなければならない事柄のほか、掲載している規約の違反による失格事項などについては、省略しています。
- 各行事の開催報告などは編集の都合上、割愛させていただいている場合があります。あらかじめご了承ください。

JARL主催コンテスト使用周波数帯

●各地方コンテストの使用周波数帯の参考として、ご利用ください。

周波数帯	電信
3.5 MHz帯	3.510 ~ 3.525
7 MHz帯	7.010 ~ 7.030
14 MHz帯	14.050 ~ 14.080
21 MHz帯	21.050 ~ 21.080
28 MHz帯	28.050 ~ 28.080
50 MHz帯	50.250 ~ 50.300
144 MHz帯	144.050 ~ 144.090
430 MHz帯	430.050 ~ 430.090

周波数帯	電話
3.5 MHz帯	AM/SSB 3.530 ~ 3.565
7 MHz帯	AM/SSB 7.060 ~ 7.140
14 MHz帯	AM/SSB 14.250 ~ 14.300
21 MHz帯	AM/SSB 21.350 ~ 21.450
28 MHz帯	AM/SSB 28.600 ~ 28.850
	FM 29.200 ~ 29.300
50 MHz帯	AM/SSB 50.300 ~ 51.000
	FM 51.000 ~ 52.000
144 MHz帯	AM/SSB 144.250 ~ 144.500
	FM 144.750 ~ 145.600
430 MHz帯	AM/SSB 430.250 ~ 430.700
	FM 432.100 ~ 434.000

※1200 MHz帯以上の周波数帯については総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」によるものとする。

平成30年度東京都支部大会

日時 2月3日(日) 10:00開会(受付09:30~)
場所 武蔵野公会堂 武蔵野市吉祥寺南町1-6-22 ☎
0422-46-5121

交通 JR中央線吉祥寺駅南口下車・京王井の頭線吉祥寺駅公園口下車・徒歩2分 ※施設用の駐車場は、数台分しかありません。公共交通機関をご利用ください
参加費 無料

内容 ○来賓挨拶 ○H30年度支部事業(中間)報告、H29年度支部決算報告 ○H30年度支部決算(中間)報告、H31年度事業計画(案)説明、H31年度予算(案)説明 ○支部主催コンテスト関係表彰式 ○特別講演「海外の世界を見れば」講師:JA8CCL木下重博氏による海外のハム用ソフトなどについてお楽しみに
○お楽しみ福引抽選会 ○MASACOさんによる司会とミニコンサート ○QSLカードのJARLビューローへの転送受付 ○お試し入会・新規・継続手続き等
○メーカー等の新製品の展示説明コーナー(予定)
○支部大会終了後、会員親睦懇談会を開催予定 ※事前申込み、詳細は支部HPで

問合せ先 東京都支部長 澤田倉吉JG1DKJ Eメール: jg1dkj@jarl.com ☎070-5575-3386

初心者対象のCW講習会

支部では、第3級アマチュア無線技士以上のライセンスをお持ちの方で、実践的な経験が少なく、とくにDXでのQSOに自信のない方たちを対象に、初歩からのCW運用の講習会を開催します。JARL会員、支部等関係なく受講者を募集します。実践体験QSOに向けて受講され自信をつけてオンエアしてみませんか。本講習会終了後も本参加者で希望者対象の継続講座を予定しています。

日時 4月20日(土) 11:00~16:00(受付10:00~)
場所 武蔵野芸能劇場小ホール 武蔵野市中町1-15-10 ☎0422-55-3500

交通 JR中央線三鷹駅北口下車徒歩1分 ※施設用の駐車場は、ありません

内容 ○入門編:予備知識、電信用略符号 ○実践編:送受信の実技、送信速度、ラバースタンプQSO ※午後の実技編では、初級、中級の2段階別に分かれての送受信実技について講習

申込方法 ①住所、②氏名、③コールサイン記入、往復ハガキにて

申込先 〒198-0043 青梅市千ヶ瀬町6-862 澤田倉吉

定員 50名 ※定員になり次第締切

参加費 1,000円(テキスト代等として当日支払)

その他 ○筆記用具は各自必ず用意願います ○ご自分の電鍵をお持ちの方は、当日持参

問合せ先 支部長 澤田倉吉JG1DKJ Eメール:jg1dkj@jarl.com ☎070-5575-3386

青少年対象アンテナ工作会開催

2018年8月11日(土・山の日)真夏日の国営昭和記念公園(立川市)で当支部初企画の工作会を実施しました。

羽村市のハムラズ(JO1ZSM)とハムショップ、そして東京アマチュア無線ネットワークの協力を得て、「MOXONアンテナを作り、そのアンテナを使った簡単

なFOXハンティングしよう」というイベントが開催されました。

当日は夏の帰省時期とも重なり参加者は少なかったですが始めに今回のMOXONアンテナも氏により設計されましたJPIKHY鈴鹿OMによるアンテナについての講義がおこなわれ、参加者ならびにスタッフ一同、しっかり聴講しました。続く工作はスタッフも加わり、できあがったアンテナを持ちさっそくFOXハンティングがおこなわれました。

ハンティングされるFOXは2局。「きつねさん」と「たぬきさん」それぞれは、減衰力の高いダミーロードを付けたハンディ機を使用しましたが、さらに電波の飛びを悪くするためにアルミ素材の手提げ袋(保冷バッグ)に入れるというJA1MUY仙石OMのアイデアがしっかりと効果を出し、ホイップアンテナではキャッチできなくなる電波がMOXONアンテナだと方位がしっかり合えば受けられると、指向性や利得の実験を実感できるものになりました。

(写真:地方からのフォト)

平成30年度東京都・小笠原村合同総合防災訓練参加

11月9日東京都で実施している島しょ総合防災訓練の小笠原村父島・母島での訓練へ当支部も参加して、アマチュア無線の非常災害時での活動等のPRを含め、父島訓練会場にJD1YABを開設し、7MHz帯でのメリット交換など公開運用を実施しました。母島訓練会場(個人局)からも7MHz帯で訓練へ参加しました。父島と東京(JA1YRL/1)との距離は約1000kmで交信は7MHz帯でおこないました。母島と父島の距離は約50kmですが母島の訓練会場から父島方向には山がありV/UHF帯では交信ができませんでした。

父島会場には、携帯電話各社他に警視庁、東京消防庁、陸上自衛隊等の出展がありました。テント脇に7MHz帯用のANTを設置しHF帯だけではなくWiRESによる通信訓練もおこないました。

母島会場では、小中学校が訓練会場となり当支部は体育館内で東京消防庁とともに訓練をおこないました。

会場では、訪問者から携帯電話とアマチュア無線の違いについての質問等があり「アマチュア無線ビギニングガイド」などのパンフレットにて、携帯電話との違い、アマチュア無線の社会貢献活動や楽しさ、ライセンスの取得方法等について説明しました。母島会場では特小トランシーバーにて無線の体験交信をおこないましたが、子供たちに大人気でした。

公開運用では、訪問者や防災訓練関係者も無線機から聞こえる交信模様に興味を持って聞いておりました。

(写真:地方からのフォト)

アウトドアフェスティバル2018参加

11月10日(土)・11日(日)立川市・昭島市にある国営昭和記念公園にて、同公園主催のアウトドアフェスティバル2018が開催され、当支部として初めて参加するイベントでしたが、天候にもスタッフにも恵まれ、また沢山の方にご来場いただきました。

会場では、特定小電力トランシーバーを使用して交信体験を島田関東地方本部長がレクチャーし、子供たちに

初めてのトランシーバー体験をしていただきました。携帯電話でないコミュニケーションツールから聞こえる声には笑顔がこぼれました。

スタッフのお手伝いをいただいた野村さん(JJILAG)は目が見えないという障害がありますが、アマチュア無線の資格を取得され日々無線を楽しんでいます。今回の公開運用ではHF運用にも初挑戦されました。JA1YRL/1と交信いただき大変ありがとうございました。

両日とも先着10名にラジオの工作体験してもらいました。自分で組み立てたラジオから音が出た瞬間の笑顔もまた素晴らしかったです。立川市アマチュア無線クラブ、東京アマチュア無線ネットワーク、地域の会員の皆さん他、写真に写っていませんが沢山の方にお手伝いいただきました。ありがとうございました。

(写真：地方からのフォト)

神奈川県

第37回非常通信訓練コンテスト

※ログ提出締切日が従来より1週間早まり、電子ログ送信先メールアドレスも変更となっていますので、ご注意ください。今年もログ提出局の中から、抽選で5局に副賞として、防災関連グッズが当たります。

日時・使用周波数 4月6日(土)○18:00~19:59(JST): 3.5/7MHz帯 ○20:00~21:59(JST): 50/144MHz帯 ○22:00~23:59(JST): 430/1200MHz帯 ※各バンドとも運用は、電話(AM, SSB, FM)のみとし、各バンドにおける使用周波数帯はJARL主催コンテスト使用周波数帯、1200MHzバンドは総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区分」による ※各バンドの呼出周波数、デジタル呼出周波数、非常通信周波数は使用しない

参加資格 シングルオペレーターで運用する日本国内のアマチュア無線局(個人局・社団局・ゲストオペ)

交信相手局 ○神奈川県内で運用する局(県内局): 全ての国内局 ○神奈川県外で運用する局(県外局): 神奈川県内で運用する局(県内局)

呼出 ○県内局 電話「CQ 神奈川県訓練」 ○県外局 電話「CQ 神奈川県訓練 こちらは県外局」

コンテストナンバー ○県内局: RST符号による相手局のシグナルレポート+自局の運用場所の郵便番号(7桁) ○県外局: RST符号による相手局のシグナルレポート+自局の運用場所を示す市・郡・区ナンバー ※神奈川県内の各運用場所を示す郵便番号は、日本郵便株式会社郵便番号検索サイト(<http://www.post.japanpost.jp/zipcode/>)などを参照 ※市・郡・区ナンバーについては、JARLコンテストで使用される市・郡・区番号表に準じる

参加部門・種目・コードナンバー(別表) 注1) HF-Low (3.5/7MHz) バンド、VHF (50/144MHz) バンド、UHF (430/1200MHz) バンドの各種目には、それぞれの種目に含まれる2つの周波数帯を使用した場合にのみエントリーできる 注2) オールバンド種目には、2つ以上の周波数帯を使用した場合で、注1) 以外の場合にのみエントリーできる

得点 ○コンテストナンバー交換が完全にされた交信を1点とする ※県外局同士の交信は無効(0点)とし、また同一バンド内における同一局との重複交信は、た

(別表)参加部門・種目・コードナンバー

部門種目	コードナンバー	
	県内局	県外局
オールバンド 注2	KA	XA
HF-Low (3.5/7MHz) バンド 注1, 2	KHL	XHL
VHF (50/144MHz) バンド 注1, 2	KV	XV
UHF (430/1200MHz) バンド 注1, 2	KU	XU
3.5MHz バンド	K35	X35
7MHz バンド	K7	X7
50MHz バンド	K50	X50
144MHz バンド	K144	X144
430MHz バンド	K430	X430
1200MHz バンド	K1200	X1200

とえ電波型式が異なっても、1交信のみを得点とし、それ以外は0点とする。

マルチプライヤー ○県内局: 相手局の運用場所を示す異なる神奈川県内の郵便番号(7桁)、神奈川県以外の異なる市・郡・区 ○県外局: 相手局の運用場所を示す異なる神奈川県内の郵便番号(7桁)

総得点 ○各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチプライヤー数の和

禁止事項 ○クロスバンド、クロスモード、レピータによる交信 ○コンテスト開催時間中における運用場所の変更(コンテストナンバーが変わらなくても不可) ○同一または異なるバンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○同一オペレーターによる複数局の運用(同一免許人が有する複数のコールサインなど) ○マルチオペレーター運用(社団局、ゲストオペレーターなどによる複数人での運用)

書類提出 ○JARL制定のサマリーシート、ログシート(または同形式のもの)を使用 ○電子メール: JARL主催コンテストにおける所定の様式(JARL推奨旧フォーマット(R1.0))で作成したサマリー&ログシート(テキストデータ)をメール本文に貼り付けて、提出先メールアドレスに送信 ○紙ログ: 手書きのもののみを受付ける ○いずれか1つの部門種目のみに書類を提出すること ※審査の対象とすることを希望しないバンドについては、チェックログとして提出 ※チェックログ扱いを希望するバンドの交信については、ログシートにおいて当該交信の得点を0点とし、サマリーシートの意見欄等に希望するチェックログとするバンドを明記 ○常置場所以外に移動して運用した局は、運用場所を書類に明記(県内局は町名まで、県外局は市・郡・区まで) ○交信局数が100局を超える紙ログ書類を郵送で提出する場合は、重複する交信、マルチプライヤーの確認書類(チェックリスト)を添付(様式は問いません)

締切 ○電子メール: 4月20日(土)必着 ○紙ログ郵送: 4月18日(木)消印有効

提出先 ○電子メール: 送信先メールアドレス hijou-test@jarlkn.sakura.ne.jp 送信件(Subject)名: エントリーするコールサイン(例: JN1DNV/1) ○紙ログ: 〒232-0071 神奈川県横浜市南区永田北3-7-3-305 山岸純(JN1DNV)宛(封筒には、非常通信訓練コンテストログ在中と朱書き)

賞 ○全ての部門種目ごとに、参加局数が10局以下: 1位、11局~20局以下: 2位まで、21局以上: 3位までの順位の局を神奈川県支部ハムの集いで表彰し、賞状

を贈る ○ハムの集いに出席されなかった表彰対象局には、集い終了後に賞状を郵送 ○ログ提出局の中から、抽選で5局へ副賞として、防災関連グッズを贈ります

失格事項 ○本規約に定める事項に違反した場合 ○その他JARL主催コンテスト規約に準ずる失格事項

結果発表 ○県支部HP (<http://www.jarlkn.info/>), JARL NEWSなどで公表 ○電子メールによる書類提出者には、電子メールで結果表をお知らせ ○返信先を明記して92円切手を貼った封筒(SASE)を同封した郵送による紙ログ書類提出者には、郵送で結果表を返信

その他 ○本規約に明記なき事項についてはJARL主催コンテスト規約に準ずる

問合せ ○本規約に対する問合せは、書類提出先まで封書(返信先を明記して切手を貼った封筒(SASE)を同封)もしくは、問合せ先メールアドレス(jarlkncontest + request@gmail.com)まで

千葉県

ちばハムの集い2019

JARL会員の方はもちろん、これからアマチュア無線を始めたい方など、どなたでも楽しく参加できます。アイボールQSOで無線技術情報、ロケーションの良い移動運用場所などハムライフに活用いただければ幸いです。

各局においてはお忙しい中、都合調整のほど、ご家族、ご友人、ご隣人をお誘いあわせのうえ、ご来場ください。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日時 2月17日(日) 10:00~16:00 (9:30受付開始)

会場 千葉県四街道市文化センター 四街道市大日396
<http://yotsu-foundation.or.jp/bunka/>

交通 ○JR成田線・総武本線四街道駅北口下車徒歩15分 ○千葉内陸バス 千代田団地行き乗車、市役所前下車徒歩3分 ○ちばグリーンバス 京成佐倉駅行き乗車または、田町車庫行き乗車、市役所前下車徒歩3分

駐車場 201台(うち4台身体障害者用) ※市立図書館と共用・無料、8:30から21:00まで隣接する市役所駐車場も利用できます

内容 ○講演(詳細が決まり次第支部HPで発表) ○不要品交換コーナー(ジャンク、リサイクル) ○電子申請普及促進活動 ○展示・紹介コーナー ○QSLカード転送受付 ○8NICBHAM公開運用 ○千葉県登録クラブブース ○アマチュア無線を始めたい方の相談コーナー ○支部事業報告・事業計画 ○非常通信訓練報告 ○第32回オール千葉コンテスト表彰式 ○お楽しみ抽選会(条件付き景品についてはJARL会員証の提示が必要です) ○記念撮影 ○その他

出展者募集 ○不要品交換コーナー(出展費用500円) ※スペースが限られていますので多い場合は先着順 ○希望の方は連絡者氏名、住所、電話番号、Eメールを明記し1月31日(木)までに下記Eメールまで連絡。件名には不要品交換と明記

問合せ 岡本 武 Eメール tsudoi@jarl-chiba.info

※支部HP <http://www.jarl-chiba.info/>

茨城県

平成30年度モービルFOXハンティング

日時 3月3日(日)受付09:00~09:30 競技説明9:30~

集合場所 古河市生涯学習センター(とねミドリ館)駐車場 古河市前林1953-1 ☎0280-92-4000

競技内容 ○車によるFOXハンティング ○FOXを探査しゴールに戻る ○競技はゴールまでの走行距離による探査(同距離は同順位)

参加方法 ○1台2名以上の乗車の4輪自動車のみ(運転手・ナビゲーター含む)

競技部門 ○144MHz帯 FM部門 ○430MHz帯 FM部門 ※FOXは各部門2か所地点から送信します 送信周波数は当日発表

競技時間 3時間(FOXの送信は10:00~12:00)

参加費 ○JARL会員が乗車で1台:2,000円 弁当付き(2名まで) 乗車人員が3名以上は1人増すごとに1,000円(弁当付き) ○JARL非会員乗車:1台4,000円 1人増すごとに1,000円(弁当付き) ※当日JARL会員申込みの場合はJARL会員扱い

参加申込 下記宛に次の事項をメールまたははがきで申込み ○申込代表者の住所・氏名・性別・呼出符号・連絡先TEL, 同乗者氏名・呼出符号

宛先 〒306-0205 茨城県古河市関戸1309-35 杉山清 J11WLB

連絡先 ☎090-4135-0197 Eメール: ji1wlb@jarl.com

申込締切 2月20日(水)まで(準備の都合上)

その他 ○当日の乗車人数が1名になった場合は入賞できません(記録のみ) ○会場までの往復交通費等は自己負担 ○開催日天候にて予定を変更する場合があります ○当日の事故等も参加者の自己責任です ○GPSロガーは使用可 ○支部のHP (<http://www.jarl.com/ibaraki/>)に詳細を掲載予定

群馬県

技術講習会

「ダミーロードの製作とアンテナ測定の知識」

ダミーロードの製作とアンテナ測定に関する知識についての講義をおこないます。

日時 2月24日(日) 13:30~15:30 予定

場所 前橋市桂萱公民館 2F造形創作室 群馬県前橋市上泉町141-3 ☎027-261-0111

会費 2,000円(当日徴収します)

内容 インピーダンス50オーム、DC~430MHz SWR1.1以下、耐電力50W(間欠)のダミーロードを製作し、使い方やSWRなどアンテナ測定に関する知識について講義をおこないます

受講者が用意する工具類 プラスドライバー(M2.6・M3ビス用No3, No2), ハンダこて, ピンセット

定員 先着20名

申込 ○Eメール: タイトルを「技術講習会参加」にして、コールサイン、氏名、住所、電話番号を記入し jalsvp@jarl.comへ ○郵便: 往復はがきで、〒371-0852 群馬県前橋市総社町総社1355-3 相羽不二雄宛 ※2日以内に返信・投函しますので届かない場合は連絡ください

締切 1月31日(木)

山梨県

技術講習会「組立簡単、移動運用に便利なアンテナ製作」・アイボール会・ミニ抽選会

日時 2月17日(日) ○12:00受付開始 ○13:00技術講習会 ○15:00アイボール会・ミニ抽選会 ○16:30終了予定

場所 甲府市健康の杜センター「アネシス」 甲府市下向山町910番地 ☎055-266-6400 ○交通 中央道甲府南インターより国道358号線を精進湖方面へ約5分、三叉路を曾根丘陵公園方面へ右折、公園手前の左側 ※2018ハムの集い開催と同じ場所です。※上履きを持参

内容 ○アンテナの製作 ※製作するアンテナ、技術講習会への参加費用等の詳細は、支部HPでお知らせ ○アイボール会・ミニ抽選会 ※ミニ抽選会は山梨県支部会員のみ ○特別局8J1KOFUの公開運用 ※運用希望者は無線従事者免許証を持参 ○青少年お話し入会受付相談 ※22歳未満の方は0円で入会でき、通常の正員・准員と同様の会員サービスが受けられます ○QSLカード転送受付

技術講習会講師 黒澤 守(JN1PRB)

連絡先 JA1MEK 志村 文夫 〒409-3711 甲府市梯町278 ☎090-7834-3989 Eメール: ja1mek@jarl.com

役員・監査指導委員・クラブ代表者 合同会議

日時 2月17日(日) 10:30～

場所 甲府市健康の杜センター「アネシス」 甲府市下向山町910番地 ☎055-266-6400

2 エリア

東海地方

地方本部

第59回東海QSOコンテスト

期間 3月21日(木/祝) 09:00～15:00(JST)

参加資格 日本国内の陸上で運用するアマチュア局・SWL

使用周波数帯 3.5MHz帯以上(3.8MHz/10/18/24MHz帯を除く) ※JARLコンテスト周波数帯

部門 ○管内局部門 ○管外局部門

種目・コードナンバー(別表)

交受信相手 ○管内局:日本国内の陸上で運用する局 ○管外局・SWL:2エリア内の陸上で運用する局に限る

呼出 ○管内局「CQ TEST」「CQコンテスト」 ○管外局「CQ TKI TEST」「CQ東海コンテスト」

コンテストナンバー ○管内局:RS(T)+市郡区ナンバー ○管外局:RS(T)+都府県支庁ナンバー ※名古屋市(2001)、静岡市(1801)、浜松市(1802)はコンテストナンバーとして使用することはできない

マルチプレイヤー ○管内局:異なる2エリア内の市郡区の数、2エリア外の都府県支庁数 ○管外局・SWL:異なる2エリア内の市郡区の数 ※名古屋市(2001)、静岡市(1801)、浜松市(1802)をマルチとして計上できない ※バンドが異なれば同一の市郡区・都府県支庁でもマルチ

(別表)種目・コードナンバー

種目名称		コードナンバー	
		管内	管外
シングルOP	オールバンド	I-SA	X-SA
	オールバンド・ジュニア(OPの年齢は20歳以下)	I-SAJ	X-SAJ
	オールバンド・QRP(出力5W以下、出力低減による参加を認める)	I-SAQ	X-SAQ
	HFバンド	I-SHF	X-SHF
	HFローバンド	I-SHL	X-SHL
	HFハイバンド	I-SHH	X-SHH
	50MHzバンド以上	I-SVU	X-SVU
	3.5MHzバンド	I-S3.5	X-S3.5
	7MHzバンド	I-S7	X-S7
	14MHzバンド	I-S14	X-S14
	21MHzバンド	I-S21	X-S21
	28MHzバンド	I-S28	X-S28
	50MHzバンド	I-S50	X-S50
	144MHzバンド	I-S144	X-S144
	430MHzバンド	I-S430	X-S430
	1200MHzバンド以上	I-SG	X-SG
電信	オールバンド	I-SCA	X-SCA
	HFバンド	I-SCHF	X-SCHF
	HFローバンド	I-SCHL	X-SCHL
	HFハイバンド	I-SCHH	X-SCHH
電話	オールバンド(参加資格は4アマ局のみ)	I-SPA	X-SPA
	オールバンド・D-STAR(出力20W以下、モードはDVのみ)	I-SPDV	X-SPDV
	144/430MHzバンド(出力20W以下、モードはFMのみ)	I-SPD	X-SPD
マルチOP	オールバンド	I-MA	X-MA
	オールバンド・ジュニア(20歳以下のOPによる運用が全交信数の80%以上であること)	I-MAJ	X-MAJ
	電信オールバンド	I-MCA	X-MCA
SWL電信電話オールバンド		I-SWL	X-SWL

得点 コンテストナンバーの交換が完全にされた交信(受信)を使用バンドにより次の得点 ○3.5～21MHz帯:1点 ○28MHz帯:2点 ○50～430MHz帯:1点 ○1200MHz帯:3点 ○2400MHz帯:5点 ○5600MHz帯:10点 ○10.1GHz帯以上:20点 ※同一局とは同一バンドにおいて電信・電話それぞれ1交信(受信)ずつ有効

総得点 ○シングルバンド:当該バンドで得た得点の和×当該バンドで得たマルチの和 ○オールバンド(1200MHz帯以上種目も含む):各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和

禁止事項 ○クロスバンド、クロスモードによる交信 ○レピータ等による中継交信 ○シングルOP局の2波以上の電波の同時発射 ○マルチOP局の同一バンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○マルチOP局の複数地点からの運用 ○JARL主催コンテスト使用周波数帯からの逸脱

注意事項 ○電信電話部門の各種目には電話のみ、電信

のみの交受信でも参加可能 ○HFローバンド種目は、3.5MHzバンド、7MHzバンドを使用し、HFハイバンド種目は14MHzバンド、21MHzバンド、28MHzバンドを使用 ○オールバンド・D-STAR種目は、28MHzバンド以上を使用し、DVモードで交信すること。交信はレピータを使用しないシンプレックス交信に限る。呼出周波数はFMモードのみを使用し、サブ周波数でFMモードからDVモードに移行して交信を成立させるとよい ○コンテスト中の運用場所の変更はコンテストナンバーの変わらない範囲で可(SWLは管内においては同一市郡区内、管外においては同一都府県支庁内の移動可) ○シングルOPはコンテスト開催中、コンテストに関する諸作業(ログ記入、重複交信、マルチのチェック、設備操作など)を全て独力でおこなう。マイクコントロールなど第三者の助けを借りて運用した場合や、同一周波数を複数の局で相互に譲り合いながら運用した場合はマルチOPとみなす ○鉛筆書きによるログ・サマリーは書類不備扱い ○その他はJARLコンテスト規約に準ずる ○参加局は、コールサイン、氏名等が結果発表の際に公表されることがあるのでその旨了承すること

失格事項 ○同一バンドにおいて重複する交受信局数がログに記載されている交受信局数の2%を超え、かつ得点としている場合 ○2種目以上に書類を提出した場合 ○審査の結果、提出書類に明らかに虚偽の記載が認められる場合 ○この規約に定める事項に違反した場合

書類提出 ○JARL制定のログ・サマリー、または同形式のものを使用し、サマリーを一番上にし、左上をホチキスなどで留める(用紙はA4に限る。旧B5様式は使用できない) ○東海地方本部主催コンテストは、当分の間コンピュータ印字による手書きログの提出を認める ○マルチOP局は運用者の姓名(またはコールサイン)・無線従事者資格を意見欄に明記。記入しきれない場合はサマリー裏面または別用紙(他の書類と同サイズ)に記入 ○ジュニア種目への参加局はOP(マルチOPは全員)の年齢をサマリー意見欄に必ず記入 ○移動運用して参加した局は、運用場所を市区町村名まで明記 ○電子メールで書類を提出する場合には、JARL主催コンテストの電子ログと同形式とし、ログは運用バンドごとにまとめ、添付書類ではなくメール本文に貼りつける(目視による審査をおこなうため、ログシート部分ではできる限りバンド順に並べてください)

締切 4月10日(水)当日消印有効

提出先 ○専用Webサイト：<https://isotope.sist.chukyo-u.ac.jp/tkitest/tokai-log.html> ※専用Webサイトから書類を提出すると、簡易的なログチェックや即時受理通知も受けられます。ぜひご利用ください ○郵送：〒470-0391 豊田北郵便局 私書箱20号 JA2RL「東海QSOコンテスト」係 ※コンテストログ在中と朱書 ○電子メール：tokai-log@isotope.iso.sist.chukyo-u.ac.jp

表彰 ○管内局・管内SWL：各種目ごとに各県1位局を各県の支部大会で表彰。シングルOP電話、電信電話、シングルOP電信、マルチOPにおける各県の最高得点局には併せて中日新聞社賞を贈る ○管外局・管外SWL：参加局数に応じ、1～3位を表彰 ○表彰

対象はJARL会員に限る ○登録クラブ対抗(クラブごとに集計した合計得点で競う)：2エリア内のJARL登録クラブの構成員(SWLを除く管内シングルOP局ならびにマルチOP局1局)から申告された総得点をクラブごとに集計のうえ、それぞれ各県1位の登録クラブを表彰。サマリーの登録クラブ対抗欄にクラブ番号・クラブ名称を必ず明記 ※明記のない場合は構成員であっても集計対象外

参加証 サマリーシートなどを提出する際、返信用封筒(住所、氏名、呼出符号(局を開設している方)、郵便番号を明記し、82円切手を貼った120mm×235mmの定型封筒)を同封したアマチュア局(SWL)には、参加証を発行。電子メールで書類を提出した場合は別途封筒を送付

問合せ 提出先までSASE、またはEメール(tkitst@isotope.iso.sist.chukyo-u.ac.jp)・HP(<http://isotope.iso.sist.chukyo-u.ac.jp/tkitest/>)で

ご注意 ○岐阜県中津川市に越県編入合併された旧長野県(木曾郡)山口村を常(設置場所とする)0エリアのコールサインで運用する局も「東海地方本部管内(岐阜県中津川市)」とみなします ○本コンテストは参加種目が「シングルOP・マルチOP」の区分となっていますので、JARL本部主催コンテストと同様、提出する書類は各種目のうちいずれか1種目のみに提出できます ※1人の運用者が2以上の局で参加したときは、そのいずれか1局の書類提出に限る ○東海地方本部主催コンテストは、参加証送付用封筒の同封等を考慮し、引続き紙ログの提出も継続

後援 中日新聞社

賞状送付について 東海QSOコンテストにおける東海4県内入賞者の表彰式は、各県の支部大会でおこないます。近年、この表彰式にご来場いただけなかった受賞者への賞状等郵送費用が大きくなり、コンテストの開催そのものを圧迫しています。そこで、JARL東海地方本部では、第56回以降の東海QSOコンテストの表彰について、ご来場いただけなかった受賞者への賞状等の送付をおこなわないことになりました。賞状等の送付を希望する方は、下記の手続きをさせていただいた場合にのみ賞状等を送付します。

賞状等の送付を希望する方は、「下記内容を記載したメモ」と「所定の金額分の切手(140円)」を送付 ※注意：各県支部から入賞者へ連絡される式典出席通知へ返信・同封しても対応されません。必ず下記宛先まで送付

メモに記載する内容 ○コンテスト名：第59回東海QSOコンテスト ○表彰支部大会：静岡・岐阜・愛知・三重(いずれかに○印) ○コールサイン ○氏名 ※送付先を変更するとき：○新郵便番号・新住所 ○メモの送付先 〒470-0391 豊田北郵便局私書箱20号 JARL東海地方本部コンテスト委員会 賞状送付係 ○一度申し込んだ依頼を取り消す等、変更のある場合：tkitst@isotope.sist.chukyo-u.ac.jpへ連絡 ○手続きの締切は、毎年11月末日とし、東海4県すべての支部大会終了後(12月頃)にまとめて送付

※愛・地球博記念コンテスト、東海マラソンコンテスト、D-STARコンテスト、東海QSOコンテスト(管外局のみ)については、支部大会表彰をおこないませんので、

東海地方本部から賞状等を受賞者全員に発送

2018東海地方ARDF競技大会in齋宮・ 2018高等学校ARDF競技大会東海 地区大会開催

秋晴れの中、今年も東海ARDF大会が三重県明和町齋宮池周辺を会場に開催されました。

当日は雲一つなく風もない絶好のスポーツ日和に恵まれ参加された30名の選手が池の周辺を駆け巡りました。

大会会長JA2HDE木村東海地方本部長の挨拶に始まり、その後、選手は10時から5組が5分おきにスタートして探索を開始です。この場所は比較的平坦な場所でもあり全ての選手が完走されました。遠方7エリアや4エリア、3エリアからの参加者にスタッフ24名でお世話をさせていただきました。皆様お疲れでした。結果はJARL三重県支部HPに掲載しています。

(写真：地方からのフォト)

静岡県

静岡県支部東部合同ミーティング 東静アマチュア無線フェア

※入場無料

日時 2月3日(日) 10:30~15:30

場所 裾野市市民文化センター(多目的ホール) 〒410-1117 静岡県裾野市石脇586番地 ☎055-993-9300

○東名高速裾野ICから車で10分 ○JR御殿場線裾野駅、岩波駅から路線バスで市民文化センター前バス停下車 ○駐車場 裾野市市民文化センター大駐車場

内容(予定) ○講演 ○監査指導委員会・コンテスト委員会の展示 ○静岡支部と語る ○東部地域非常通信訓練の活動展示 ○クラブの展示 ○SSTVのデモ ○パケット通信デモ ○ジャンク市、フリーマーケット ※出店募集：事前連絡をください ○東部地域アマチュア無線機販売店展示販売 ○主要メーカー機器展示販売 ○抽選会など

問合せ 〒410-1101 静岡県裾野市岩波129-86 荻野哲 ☎055-997-3067 (19:00~22:00) Eメール jh2hon@jarl.com

後援 総務省東海総合通信局

静岡県西部ハムの祭典

日時 2月17日(日) 9:40分受付開始・10:00より式典

場所 浜松卸商センター「アルラ」2階大ホール、中ホール 浜松市南区卸本町37番地 ☎053-441-0851

交通 ○公共交通機関：路線バスはありません。JR浜松駅よりタクシーなどご利用ください ○マイカー：浜松ICより国道1号線豊橋方面へ中田島交差点から、2つ目の信号を右折、交差点脇に「すき家(牛井)」あり。交差点付近に大きな「卸」の看板あり ※浜松駅周辺は「浜松シティマラソン」開催による交通規制がありますのでご注意ください ※駐車場は少なく、限りがあります。なるべく乗り合いでお越しください ※会場前の道路には駐車しないでください

内容 ○各クラブ・メーカー展示 ○販売店・ジャンク店など即売 ○無線機器などのフリーマーケット

○支部と語る ○JA2RL公開運用 ○JARL入会受付 ○QSLカード転送受付 ○豪華景品、大抽選会 ※JA2RLの運用を希望される方は従事者免許証、JARL会員証をお持ちください

支援 静岡県西部アマチュア無線連絡協議会

後援 総務省東海総合通信局

その他 ○フリーマーケットに参加する予定の方は、氏名、コールサイン、連絡先を明記のうえ、下記、メールアドレスにご連絡をお願いします。メールの利用ができない方は、書面にて下記住所に連絡

※最新の情報は支部HPに掲載

連絡先 〒431-1103 浜松市西区湖東町973 静岡県西部ハムの祭典 実行委員長 藤田祐二(JK2VQR) Eメール jk2vqr@jarl.com

岐阜県

技術講習会

今年度の技術講習会は、「プリント基板の製作」をします。中華熱転写フィルムを使い回路パターンをコピー・転写することで簡単にプリント基板を作成します。

場所 岐阜市(未定)

日時 2月3日(日) 13:00~16:30

参加費 500円 当日受付時に徴収します

備考 エッチング液、アイロンなど必要な道具一式は支部で準備します。強酸性の薬品(塩化第二鉄)を使いますので、汚れたり穴があいても良いような服を着てくるか、白衣を持参 ※多少は準備します

申込先 1月20日(日)までにJH2RWP神戸秀雄まで、Eメール(jh2rwp@jarl.com)、電話(090-1233-3204)で申込み ※注意：傷害団体保険に入ります

その他 詳しくは、支部ブログに掲載。ふるってご参加ください

愛知県

第一級~第四級国試「無線工学」大質問会

愛知県支部では、これまで第一、二級アマチュア無線技士の国家試験を受験するための対策勉強会を開催していましたが、今回は第一級から第四級アマチュア無線技士の国家試験を受験する方のための無線工学問題に関する質問会を開催します。国家試験を受験予定の方は、ぜひ参加ください。※都合により変更されることがあります

日時 2月11日(月/祝) 13:00~16:00

場所 東別院会館1階の教室(予定) 〒460-0016 名古屋市中区橋2-8-45 名古屋市営地下鉄名城線東別院駅下車、4番出口から西へ徒歩3分

内容 国家試験を受験または勉強している人を対象として、各級アマチュア無線技士無線工学の問題について、質問を受け、解説します。わからない問題や、複雑な計算を要する問題等をお持ちください。スタッフが親切丁寧に解説します

参加費 無料

持ち物 筆記用具とCQ出版社「第1級ハム国家試験問題集」などに掲載されている問題等を持参

申込先 支部イベント申込Webサイト <http://www.jarl.com/aichi/>

申込締切 2月3日(日)まで

三重県

技術講習会

日時 2月3日(日) 13:00~16:00 受付12:30~
 会場 三重県津市内予定 ※決定しだい支部HPにて発表
 テーマ 移動運用について話しましょう ○移動用設備
 の紹介 ○体験発表など
 申込み方法 詳細は支部HPにてご確認ください
 参加費 会員:100円 非会員:300円

3 エリア

関西地方

京都府

第63回京都コンテスト

日時 2月2日(土) 20:00~2月3日(日) 16:00 ※バ
 ンドごとに時間が異なる [2月2日] 20:00~22:
 00 3.5MHz帯 ○22:00~24:00 1.9MHz帯 [2
 月3日] 08:00~9:00 14/144MHz帯 ○9:00~10:
 00 21/144MHz帯 ○10:00~11:00 28/50MHz帯 ○
 11:00~12:00 50/1200/2400/5600MHz帯 ○13:00~
 14:00 7/430MHz帯 ○14:00~16:00 7MHz帯
 参加資格 日本国内の全てのアマチュア局・SWL局
 使用周波数帯・モード 上記のアマチュアバンドにおけ
 るCW/SSB/FM/AMモード ※3.5~430MHz帯は
 JARL主催のコンテストの使用周波数帯による
 交信(受信)の相手局 ○京都府内の局:日本国内で運
 用する全てのアマチュア局 ○京都府外の局:京都府
 内で運用する全てのアマチュア局 ○SWL:京都府
 内で運用する全てのアマチュア局
 参加部門(カテゴリコード)

部門	カテゴリコード		
	府内局	府外局	
シングルオペ	マルチA	IA	OA
	マルチB	IB	OB
	マルチC	IC	OC
	1.9MHz	I19	O19
	3.5MHz	I35	O35
	7MHz	I7	O7
	14MHz	I14	O14
	21MHz	I21	O21
	28MHz	I28	O28
	50MHz	I50	O50
	144MHz	I144	O144
	430MHz	I430	O430
	1200MHz	I1200	O1200
2400MHz	I2400	O2400	
5600MHz	I5600	O5600	
マルチオペ	マルチ	IM	OM
SWL	マルチ	ISWL	OSWL

注1) マルチA:4バンド以上のシングルオペマルチバ
 ンド 注2) マルチB:3バンド以下のシングルオペマ
 ルチバンド 注3) マルチC:V・U・SHF帯のシंग
 ルオペマルチバンド

呼出 [電話] ○府内局「CQ 京都コンテスト こちらは
 JA3○×△です。どうぞ。」 ○府外局「CQ 京都コ
 ンテスト こちらは府外局JA3○×△です。どう
 ぞ。」 [電信] ○府内局「CQ TEST DE JA3○×
 △ K」 ○府外局「CQ KT TEST DE JA3○

×△ K」

コンテストナンバー ○京都府内局 電信、電話:RS
 (T)+市区郡符号+下記の2または3桁の英数字・
 JARL京都非常通信協議会の登録者は、3桁の数字
 (601~799)によるボランティア番号・JARL登録ク
 ラブの社団局は、3桁の登録ナンバー・上記以外の
 局は運用者名のイニシャル2文字 例)59(9)W10603
 (京都市山科区(W10)からJARL京都非常通信協議会
 のボランティア番号603の局がQRVした場合) 例)
 59(9)W07102(京都市南区(W07)から登録ナンバー
 22-1-2のクラブ局がQRVした場合) 例)59(9)
 W04TK(京都市中京区(W04)から京都太郎(TK)さ
 んがQRVした場合) 注)マルチオペ部門でJARL京
 都非常通信協議会の登録者が運用する場合は、イニ
 シアルあるいは登録クラブ番号に代えて、運用者のボ
 ランティア番号を送出することができる ○京都府外
 局 電信、電話:RS(T)+都府県・地域等略号+運
 用者名のイニシャル2文字 例)59(9)OSTO(大阪府
 (OS)から大阪太郎(TO)さんがQRVした場合)

交信上の禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○同一
 部門におけるコンテスト中の運用場所の変更 ○シ
 ングルオペの同一または異なるバンドにおける2波以上
 の電波の同時発射 ○マルチオペの同一バンドにおけ
 る2波以上の電波の同時発射 ○マルチオペの複数地
 点からの運用 ○レピータ等による交信

得点 ○京都府内局:相手局が京都府内局は2点、府外
 局の場合1点 ○京都府外局, SWL:相手局が京都
 府内局は1点, 府外局の場合0点

マルチブライヤー ○第一マルチ:各バンドで得た異なる
 京都府内の市区郡, 都府県・地域等(京都府内局の
 み) ○第二マルチ:各バンドで得た異なるJARL京
 都非常通信協議会のボランティア番号, 府内登録ク
 ラブの登録番号 ※第一マルチと第二マルチの合計をマ
 ルチブライヤーとする ※非常通信協議会登録局や登
 録クラブとの交信によって1交信で同時に複数のマル
 チブライヤーが発生する場合がある 例)「W10」が未
 交信で、「W10603」のコンテストナンバーを交信相手
 からもらった場合、この1交信で「W10」と「603」で2
 マルチを獲得 注)当コンテストではJARL京都非常
 通信協議会の周知、啓発のためボランティア番号をマ
 ルチブライヤーに設定

ニューカマーマルチブライヤー ○係数(×2.5):2018
 年2月5日(第62回コンテスト開催日の翌日)以降に初
 めて局を開設したシングルオペ ○係数(×1.5):
 2017年2月5日(第61回コンテスト開催日の翌日)以
 降に初めて局を開設したシングルオペ ○係数(×
 1.2):2016年2月9日(第60回コンテスト開催日の翌日)
 以降に初めて局を開設したシングルオペ ○係数(×
 1):上記以外

総得点 ○マルチバンド:各バンドにおける得点の和×
 各バンドで得たマルチブライヤーの和×ニューカマー
 マルチブライヤー係数 ○シングルバンド:当該バン
 ドにおける得点の和×当該バンドで得たマルチブライ
 ヤーの和×ニューカマーマルチブライヤー係数 ※総
 得点の小数点以下の端数は切り上げ

書類の提出 ○電子ログを推奨 ○郵送で提出する場
 合には、JARL制定または同様のログシート、サマリー

シート、サイズはA4またはB5に限る ○ゲストオペレーター運用時は実運用者名でサマリーを提出 ○電子ログは、JARLコンテスト委員会制定の形式(詳細はJARL京都府支部Web <http://www.jarl.com/kyoto/contest/KT/emailent.htm> 参照) ○シングルバンド部門は2部門まで提出ができる。運用者が同一の場合、コールサインが異なっても同一局とみなす ※シングルバンド部門とマルチバンド部門の重複提出は認めない ○マルチオペマルチバンド部門に参加したオペレーターは、他のカテゴリーへのログ提出はできない ○マルチバンド部門は1部門のみ提出できる ○電子ログの場合、訂正等で複数のログ提出があった場合は参加部門ごとの最新のログを有効なログとする ○参加部門変更等により前述の提出可能なログ数を越えた場合は、サマリーシートの見解欄に有効とするログがわかるように明記(最初にマルチバンドC部門に提出し、その後、シングルバンド144MHz部門と430MHz部門に変更した場合は、シングルバンド部門とマルチバンド部門の重複提出になる場合があるため) ○紙ログの場合、提出部門ごとにサマリーとログを綴じ、書類を明確に分離して提出。電子ログの場合は、1電子メールに1部門の提出とする ○チェックログは参加部門のログシートと明確に分けて提出し、サマリーシートの見解欄にチェックログである旨を明記。やむなく参加部門のログに混在させて提出する場合は、該当部分の得点を0とし、マルチプライヤー欄を空欄として提出。サマリーシートの見解欄に「このログの7MHzQSO分はチェックログです」等、どの部分がチェックログかを明記 ○電子ログの場合、件名をCALLSIGN:CLとし、提出先アドレスに送付 ○同一バンドにおける重複交信(同一局との2回以上の交信)は、電波型式が異なる場合も0点 ○サマリーシートとログシートの内容は一致していること ○入賞対象局については、交信時に記入したログの提出を求めることがある ○同得点の場合は、最終QSO時刻が早い局を上位 ○マルチオペ部門にログを提出する場合は、見解欄にオペレーターのコールサイン(または氏名)、資格を明記 ○ニューカマーマルチプライヤーにて係数(×2.5~1.2)を算入した局については、局免許年月日をサマリーシートの見解欄に明記。後日、確認のため、無線局免許状等の提出を求めることがある。コンテスト結果にはニューカマーであることが明記される

提出締切 2月28日(木)消印有効、電子メールの場合はサーバ受信時のタイムスタンプにて判断

提出先 ○郵送:〒617-8691 京都向日町郵便局私書箱21号 JARL京都クラブコンテスト係 ○電子メール kt-test@ja3yaq.ampr.org

賞 ○上位局には京都府知事賞などの賞を贈る ○複数部門にエントリーしたものはエントリーごとに取り扱う

失格事項 ○電波法またはこれに基づく命令に違反した場合 ○本コンテスト規約に違反した場合 ○虚偽の内容報告がある場合 ○提出書類などが不備な場合 ○その他、本コンテスト委員会が失格と判断した場合

結果発表 ○JARL京都クラブNews, JARL NEWS, JARL京都府支部のWeb等に発表 ○電子メールに

て書類提出の局には電子メールにて個別に結果を送付 ○結果の郵送を希望する局は、82円切手を貼った長形3号(120×235)サイズの返信用封筒を同封

コンテストレビュー ○提出されたログ、サマリー情報をもとに参加者の状況を分析し、意見・コメントとともに結果をJARL京都クラブNews, JARL京都府支部のWeb等に発表(昨年度の実績は28ページ) ○コンテスト結果に加えてコンテストレビューを郵送で希望する局は、見解欄に「コンテストレビュー送付希望」と記載のうえ、82円切手5枚(送付代、印刷代)と角形2号(240×332)サイズの封筒(切手は貼らないでください)を同封 ○電子メールにて書類提出の局には電子メールにて個別に結果を送付。コンテストレビューにコメント内容の掲載を希望しない場合は、サマリーの見解欄を空白にするか、希望しない旨を明記してください

参加証 参加証を希望する場合は、82円切手を貼った洋形2号(114×162)サイズの封筒を同封。結果、コンテストレビューの郵送を希望した局にはあわせて参加証を郵送 ※洋形2号のサイズの封筒は不要

後援・協賛 京都府、京都市、京都新聞、その他

JARL京都非常通信協議会について JARL京都非常通信協議会についてはJARL京都府支部のHP参照 URLは<http://www.jarl.com/kyoto/oso/kyoutei/kyouteil.htm>

その他 ○不明な点についての問合せは必ずSASEまたは、電子メール(問合せ専用:kt-testqa@ja3yaq.ampr.org)で ※電話での問合せには絶対応じない ○規約・結果・電子ログ提出方法などは支部HPでも見ることができる。コンテスト結果に対する異議の申立、再審査、裁定については支部のコンテスト規程参照してください ○特別に明記されていない事項については京都コンテスト委員会において審議の上取扱いを決定 URL <http://www.jarl.com/kyoto/contest/kt-test.htm>

【京都府内の市区郡符号】 福知山市C02 舞鶴市C03 綾部市C04 宇治市C05 宮津市C06 亀岡市C07 城陽市C08 長岡京市C09 向日市C10 八幡市C11 京田辺市C12 京丹後市C13 南丹市C14 木津川市C15 乙訓郡G03 久世郡G06 相楽郡G08 綴喜郡G10 船井郡G12 与謝郡G14 北区W01 上京区W02 左京区W03 中京区W04 東山区W05 下京区W06 南区W07 右京区W08 伏見区W09 山科区W10 西京区W11

【京都府外の都府県・地域等略号】 宗谷SY 留萌RM 上川KK オホーツクOH 空知SC 石狩IS 根室NM 後志SB 十勝TC 釧路KR 日高HD 胆振IR 檜山HY 渡島OM 青森AM 岩手IT 秋田AT 山形YM 宮城MG 福島FS 新潟NI 長野NN 東京TK 神奈川KN 千葉CB 埼玉ST 茨城IB 栃木TG 群馬GM 山梨YN 静岡SO 岐阜GF 愛知AC 三重ME 滋賀SI 奈良NR 大阪OS 和歌山WK 兵庫HG 富山TY 福井FI 石川IK 岡山OY 鳥根SN 山口YG 鳥取TT 広島HS 香川KA 徳島TS 愛媛EH 高知KC 福岡FO 佐賀SG 長崎NS 熊本KM 大分OT 宮崎MZ 鹿児島KG 沖縄ON 小笠原OG

第33回初級CW QSO教室

日時 2月17日(日) 9:30~16:30

会場 八幡市文化センター 〒614-8037 京都府八幡市
八幡高畑5番地3 ☎075-971-2111

交通 ○京阪電車八幡市駅、樟葉駅、近鉄電車新田辺
駅より、京阪バスを利用、八幡市役所前または八幡小
学校前バス停下車すぐ ○駐車場有り ※詳細は、
HP(アクセス交通)参照 <http://www.yawata-bunka.jp/center/index.htm>

対象 「CWのライセンスは持っているがQSOの方法が
分からない」「ラバースタンプQSOの略符号の意味が
分からない」「電波を出したくても自信がない」等、お
思いの局はぜひご参加ください。他府県の局も大歓迎。
CWは、QRPでも国内は言うに及ばず、地球上の
いたるところに電波は届きます。そのうえ、言葉の障
害もありません。これが、モールス符号が世界共通語
とも呼ばれるゆえんです

内容 ○講義：ラバースタンプQSOの略符号、Q符号
の説明、ラバースタンプQSOのひな型と、その内容
の説明 ○実技：発振器で音を出しての模擬交信(発
振器は準備していますが、使い慣れた発振器をお持ち
の局は持参)、6回線の有線模擬交信システムを常時開
設 ○他：電鍵の操作方法説明、CW会得体験談等

持参品 筆記用具、マイ電鍵(電鍵をお持ちでない局は、
数台準備しています)

費用 無料 ※テキストは<http://www.jarl.com/kcwa/>
よりダウンロード

申込方法 2月10日(日)までにはがきまたはEメールに
て「初級」と明記、住所、氏名、コールサイン、現有
資格、電話番号を記入

申込先 〒607-8492 京都市山科区日ノ岡夷谷町17-80
京都CW愛好会 JA3DLM 岡田昌昭 ☎080-2249-
0599 Eメール: ja3dml@jarl.com ※申込者への返
信はしません

問合せ KCWA HP掲示板に書き込んでいただければ回
答します <http://www.jarl.com/kcwa/>

共催 関西HAMセミナー、JARL京都府支部、京都CW
愛好会

奈良県

CW実技講習会

日時 1月20日(日) 13:00~17:00

会場 いかるがホール2F研修室1 奈良県生駒郡斑鳩町
興留10丁目6番43号 ☎0745-75-7743 URL <http://www.town.ikaruga.nara.jp/ikaho/>

集合 1階ロビーで、12:30から受付

協賛クラブ NDXA 奈良DXアソシエーション

対象者 ○CWの資格はあるが実践体験の少ない方 ○
DX(海外局)とCWでQSOしたいが自信のない方

講習内容 ○支部では毎年1月にCW講習会を開催して
います ○協賛のNDXAメンバーはCW愛好者の集
まりで経験豊富な講師が貴局のCW上達のお手伝いを
させていただきます ○個人のレベルに合わせたマン
ツーマン方式で実技練習 ○模擬コンテストやパイル
アップでの受信訓練など実践で役に立つ練習を予定

注意事項 クラス別に講習をしますので、申し込みの際
に貴局のCWレベルを記入 A:今までにCW QSO

の経験がある(25文字/分以上) B: CWの受信、送
信ができる程度(25文字/分以下) C: CWの受信、
送信いずれか自信がない D: CWの資格はあるが運
用経験がない

申込み方法 住所、氏名、コールサイン、ライセンス、
CWレベルを記入して Eメール、往復ハガキで申込み
〒631-0832 奈良市西大寺新田町7-30 梅田浩二
JE3AGN je3agn@jarl.com

定員 18名(定員になり次第締切)

参加費 無料

持参物 ○各自のエレキードルまたは電鍵 ○ヘッド
ホン(ミニジャック、ステレオ3.5Φ) ○筆記用具
※会場案内地図は支部HP参照 <http://www.jarl.com/nara/>

奈良県支部大会・ハムの集い

多数の皆さまの参加をお待ちします。

日時 3月17日(日) 10:00~16:00 ○受付09:30~
○開会10:00 ※事前申し込みは不要。当日、直接
会場へお越しください

場所 葛城市歴史博物館「あかねホール」葛城市忍海
250-1 ☎0745-64-1414 ○近鉄御所線忍海下車、西
へ徒歩1分 ○奈良交通バス忍海または忍海駅下車、
西へ徒歩1分 ○国道24号線忍海または忍海北交差
点、西へ100m ○駐車場あり

支部大会内容 ○支部長・来賓挨拶 ○平成30年度奈
良県支部業務報告 ○平成30年度奈良県支部会計報
告 ○平成31年度奈良県支部事業計画 ○平成31年
度奈良県支部予算案 ○監査指導報告 ○意見交換
会 ○クラブ紹介 ○社員紹介 ○記念撮影 ○ハ
ンド付けコンテスト ○講演会 演題「FT8の運用方
法(入門編)」○各種展示 ○各種表彰(コンテスト
等) ○自作機器発表会 ○QSLカードコンテスト
○JA3RL/3またはJA3YRL/3公開運用(予定) ○そ
の他

第46回QSLカードコンテスト 会場内で、QSLカー
ドコンテストをおこないます ○自局のカード1枚を
持参 ※過去に入選したQSLカードは除きます(過去
の入賞QSLカードは支部HPに掲載) ○午前中に受
付けまたは担当者に提出 ※入賞されたカードはお返
ししませんのでご了承ください ○審査は以下の5部
門・すばらしいカードで賞・良いデザインで
賞・良いアイデアで賞・アマチュアらしいで
賞・良く判るで賞

第47回自作機器発表会 会場内で、自作機器発表会を
おこないます。日頃の製作品やアイデア作品等を持
参 ○作品には展示用の簡単な説明書(作品名・作品
の特徴・製作者名等)を用意

その他 ○JARL会員証を持参(受付をスムーズにする
ため) ※特に奈良県外から参加される方は必ず持参
(支部長に配布される会員台帳は、県内局分のため)
○QSLカード転送サービスをおこないます。必ずプリ
フィックス順に整理して持参 ※転送できる
QSLカードは、QSL転送サービス利用方法(JARL経
由でQSLカードを送るには)を参照 ○奈良V・UHF
コンテストの入賞者で区分: 県内局の県内会員の方
は、出席して賞を受取ってください(代理人可) ○

JA3RL/3またはJA3YRL/3の公開運用を予定です。
運用を希望される方は、会員証と無線従事者免許証を
持参してください

※支部大会の詳細や案内地図は支部HPに掲載
http://www.jarl.com/nara/

「フィールドミーティング」終わる

9月16日(日)に奈良支部主催「フィールドミーティング」を(株)池利商店(三輪素麺)駐車場で開催しました。好天に恵まれ、秋晴れのすがすがしい気候の中での開催となりました。

県内はもとより、県外からの参加者も多数あり、200名ほどの方々に足を運んでいただきました。会場では、技術談や久しぶりの知人らとの語らいなど、和やかにアイボールQSOを楽しまれました。

ジャンク市では、常連の出店者に加えて、県内外の方の出店もありました。アマチュア無線機、アンテナ類、格安パーツ、中古家電、白紙QSLカード、家庭用品などが出品されていました。

出展者の皆さまは販売より情報交換などを積極的におこなっておられました。この自由な雰囲気ジャンク市には、来年も必ず参加しますとの嬉しい言葉をいただいています。「山の辺の道」ウォーキングも毎年楽しみにされており、約3時間の散策とアイボールQSOを楽しみました。

QSLカードの転送サービスにも、多くのQSLが持参されていました。無線もジャンクも関心のある方々の集まりであったようです。

(写真：地方からのフォト)

大阪府

技術講習会「FT8の最新情報」

日時 2月10日(日) 13:00~16:30

場所 池田市立池田市民文化会館

講師 JF1RPZ/JN3TMW 出田(いづた)さん

詳細 支部HPに掲載しています

和歌山県

支部大会・ハムの集い

場所 東部コミュニティセンター 和歌山市寺内665番地 ☎073-475-0020

日時 2月3日(日) 11:00~16:30

内容(予定) [11:00~]ハムの集い、アイボールミーティング等 [13:00~16:30]○支部報告 ○前年度行事報告・同決算報告 ○本年度中間報告 ○来年度行事計画・同予算説明 ○監査指導委員長現状報告 ○和歌山コンテスト報告 ○和歌山アワード発行状況報告 ○非常通信訓練結果報告 ○意見交換

その他 ○JARL会員証を持参ください、お楽しみ抽選カード・記念品をお渡しします ○QSLカード転送します、カードはプリフィックス順に輪ゴム等で止め包装紙等は外すこと、当日持参ください

※上記予定ですが変更等については順次支部HPに掲載しますのでご覧ください

問合先 JF3NIM 田中将夫 〒642-0001 海南市船尾237 [tel/fax] 073-482-3202 Eメール jf3nim@jarl.com 携帯:090-3616-9363

第31回和歌山コンテスト

規約を一部変更しましたので、よく読んでご参加ください

日時 4月7日(日) 09:00~21:00JST

参加資格 日本国内のアマチュア無線局・SWL

部門 ○N:和歌山県内の部 ○G:和歌山県外の部

○S:SWLの部

種目・コード・使用バンド

		和歌山県内			和歌山県外		
		電信	電信 電話	電話	電信	電信 電話	電話
シングルオペ	1.9MHz シングルバンド	NC1.9	—	—	GC1.9	—	—
	3.5MHz シングルバンド	NC3.5	NX3.5	—	GC3.5	GX3.5	—
	7MHz シングルバンド	NC7	NX7	NP7	GC7	GX7	GP7
	14MHz シングルバンド	NC14	NX14	—	GC14	GX14	—
	21MHz シングルバンド	NC21	NX21	—	GC21	GX21	—
	28MHz シングルバンド	NC28	NX28	—	GC28	GX28	—
	HF(1.9~28MHz) マルチバンド	NCHF	NXHF	NPHF	GCHF	GXHF	GPHF
	50MHz シングルバンド	NC50	NX50	—	GC50	GX50	—
	144MHz シングルバンド	NC144	NX144	—	GC144	GX144	—
	430MHz シングルバンド	NC430	NX430	—	GC430	GX430	—
マルチオペ	1200MHz シングルバンド	NC1200	NX1200	—	GC1200	GX1200	—
	V・U(50~1200MHz) マルチバンド	NCVU	NXVU	—	GCVU	GXVU	—
SWL	マルチバンド 電信・電話	SWL(和歌山県内・外共通)					

周波数区分 JARL主催コンテスト使用周波数帯を適用

※1.9, 1200MHzはアマチュアバンド使用区分を準用

呼出 [県内局]○電信「CQ WK TEST IN DE J*3***」○電話「CQ 和歌山コンテスト こちらは県内局 J*3***」[県外局]○電信「CQ WK TEST DE J*7****」○電話「CQ 和歌山コンテスト こちらは県外局 J*7****」

交信の相手局 ○県内局:国内全域 ○県外局:和歌山県内局のみ

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+市・郡ナンバー ○県外局:RS(T)+都府県支庁ナンバー

得点 ○1交信を1点 ○SWLは和歌山県内のみを1点
※同一バンド内での重複はモードが異なっても得点としない

マルチブライヤー ○県内局:各バンドごとに都府県支庁(和歌山県を除く)、和歌山県内の市・郡を1マルチ ○県外局:各バンドごとに和歌山県内の市・郡を1マルチ

総得点 得点合計×マルチ合計

提出書類 JARLコンテスト用サマリーシート,ログシート

ト、またはそれと同一と見なし得る書式

締切 4月30日(火)消印有効

提出先 〒641-8691 和歌山南郵便局私書箱1号
JARL和歌山県支部コンテスト係 Eメール: wk-test@jarl.com

問合せ 提出先と同じ

結果・表彰 ○結果は当支部HPのみの発表 ※インターネット接続環境のない方は、後述のSASEをお勧めします ○表彰対象は、各部門・種目別にエントリー数が5局以内は1位のみ、6～10局は2位まで、11局以上は3位まで。賞状の発行は、希望者のみ(JARL会員に限る)に賞状(pdfファイル)を電子メールで送付。賞状希望の方は、結果発表の後、氏名・コールサイン・種目・順位、メールアドレスを記入したメールを送ってください。確認後、メールで送付 ○インターネット接続環境のない方で賞状発行を希望する局は、賞状希望と送付先の〒・住所・コールサイン・氏名・種目・順位を連絡 ○賞状発行の希望は、どちらの場合も結果発表後1カ月以内。連絡先は、ログ提出先と同じ ○高齢化による省力化と副賞(梅干し)の高騰による経費節減の協力をお願いします

禁止・その他 ○JARLコンテスト規約に準じる ○エントリーは次のとおり。シングルオペ:2種目以内 ※HF帯(1.9～28MHz)とV・UHF帯(50～1200MHz)で各1種目 ○マルチオペ・SWL:1種目 ※同一個人が、2以上のコールサイン(SWLナンバー含む)を使用するのログ提出は認めない ○和歌山県内登録クラブ構成員は、提出書類に登録クラブ名を記入 ○コンテスト結果が必要な方は、長形3号の封筒に92円切手を貼ったSASEを同封 ○移動局に対して、移動した事実を証明できるもの(宿泊先の領収書、当該地域での買い物の領収書、移動地で撮影した日付入の写真など)の提出を求める場合があります。また、サマリーシートへの移動先の記載は単に市郡名の記載ではなく、*市*山、山頂付近などの具体的地域の記載をお願いします ○副賞の「和歌山県特産品」

はエントリー数、得点などにより、県内の部・県外の部ともに入賞10個以内と、特別賞1個程度の予定

電子ログで提出される場合のお願い ○電子ログサマリーはJARL Web記載の電子ログ作成ツールの旧バージョン(VERSION=R1.0)で提出 ※ウイルス対策上から添付ファイルは受け付けない ○件名欄「WK-TEST+貴方のコールサインまたは准員番号」、送信者名「氏名」または「コールサイン」を正しく名乗る(悪戯と紛らわしい送信者名は使用しない。迷惑メールで削除されても責任は持ちません) ○メールで提出時、1種目1メールとし2種目を同一メールで送付しない ○再提出の場合、件名はコールサイン+再提出、問合せはコールサイン+問合せ ○ログ提出者は当支部HPで公表

コンテストにおいて交信した際のQSLカード交換について 過去に同一バンド・モードで交信し、既にQSLカードの交換を済ませている場合などは必要以外、交換・発行を控えるようにしましょう

4

エリア

中国地方

岡山県

技術講習会「ねほりはほり・ヤエス！」

日時 2月17日(日)13:30～16:00

会場 未定

内容 八重洲無線株 担当者が、八重洲製品を徹底解説

参加費・申込み 不要

問合せ先 JH4LPY 梶田英司 jh4lpy@jarl.com

詳細情報 支部HP <http://www.jarl.com/okayama/>

科学キッズフェスティバル in 京山祭

子どもから大人まで、楽しく体験しながら科学を学べるイベントです。

日時 2月24日(日)10:00～15:00(受付9:40～)

会場 岡山県生涯学習センター 岡山市北区伊島町3丁目1-1

関西ハムシンポジウム2019

兵庫県支部と大阪府支部の共催で、次のとおり開催します。

日時 3月10日(日)09:30～15:00 搬入予定08:00～

会場 尼崎リサーチ・インキュベーションセンター(エリック) 兵庫県尼崎市道意町7丁目1番3 ※付近に有料駐車場あり

内容(予定) ①JARL入会・更新・QSLカード転送受付 ②ジャンク市:出展無料 ※希望者は事前申込 ③モルルス通信入門 ④初心者への衛星通信入門 ⑤アイコム株式会社(メーカー講演) ⑥八重洲無線株式会社(メーカー講演) ⑦メーカーの製品展示 ⑧新春パーティー(会費:3,000円 高校生以下500円・ゲスト未定)抽選会予定 ⑨シンポジウム「これからのアマチュア無線」(仮名) ⑩JARLによる保

証業務とスプリアス問題の講演 ①ARRL VE神戸によるFCC試験 ②DXCCフィールドチェック(有料) ③FT8モードで交信 ④記念局の運用 ※各イベントは先着順とし、参加費は一部を除いて無料 ※予定の内容は事情で変更になることがあります

ジャンク市 ※出展無料 事前申込が必要 下記項目をEメールでお知らせ願います ○件名:関西ハムシンポ2019 ○出展者(団体)名と出展内容 ○出展者のコールサインと連絡先住所・氏名・電話番号・Eメールアドレス [申込先]Eメール: jh5jkh@jarl.com と jh5jkh@yahoo.ne.jp ※ミスをなくすため上記2か所に申込みください [締切]2月10日(日)、先着順とし満席になり次第締切

その他 ○抽選会等の賞品受取りにはJARL会費の領収書を提示 ○ジャンク市出展者名と内容は当日配布の冊子に紹介予定 ○詳細は決定次第随時、兵庫県支部・大阪府支部HPにて案内します

交通 ○山陽自動車道岡山ICから10分 ○JR岡山駅西口、岡電バス、中央病院行き、京山入口下車、徒歩8分

内容 ○電子工作(参加費500円程度) ○JA4RL公開運用(運用希望者は、従免とJARL会員証提示)

受付 当日会場にて

主催 科学キッズフェスティバル実行委員会 岡山県生涯学習センター

最新情報 支部HP <http://www.jarl.com/okayama/>

島根県

2018島根県OSO通信訓練コンテスト

日時 2月24日(日)09:00~15:00

参加資格 島根県内在住の全てのアマチュア局(社団局を含む)

参加部門 ○個人局マルチバンド ○社団局マルチバンド

周波数 3.5(3.8MHzを除く)/50/144/430MHz帯を使用 ※主管庁告示のバンドプランに従うこと

電波型式・電力 自局に許された範囲

実施方法 ○和文による通報を相互に伝達 ※各自の通報は同文でも良い ○通信本文字数は20字以上

作文方法 本文冒頭に「クンレン」の5文字を必ず入れる ※20字以上とする。次にRS(T)を入れ、発信地の郡市名を入れる ※移動局で常置場所と異なる地点で運用する場合は、△△イドウとする ※本文作文例:クンレン]59タイシャイドウ]オオアメカゼツヨシ](以上25字)

送受方法 「呼出」と「応答」には「クンレン」を3回前置き。通報の伝達に際し、通話表の使用は任意

報告書の提出 JARL制定のサマリー・ログ、1交信は1枚の報告書にまとめる。封筒には「OSOコンテストログ在中」と記入 ※支部指定の「OSO報告書様式_01」を支部HPからダウンロードして、A4印刷 ※希望者には、印刷された報告書用紙を、支部事務局に置きます

締切 3月24日(日)消印有効

提出先 〒693-0001 出雲市今市町1602 ナオラ内 JARL島根県支部事務局 ☎0853-23-0151

禁止 ○中継、クロスバンドによる交信 ○レピータ、デジピータによる交信

失格 ○法令違反 ○バンドプラン逸脱 ○複数の電波の同時発射 ○コンテスト期間中の運用場所の変更

発表・表彰 ○コンテスト結果はJARL WEB、支部HPで発表 ○各部門1~3位はハムの集いで表彰 ※書類提出局の20%以内でかつ最大3位まで(5局未満の場合は1位のみ)

注意 発信通報・着信通報の記入方法 ○種類:記入しない 1.字数:7.の通信文の字数を記入 2.発信局:自局の呼出符号 3.発信番号:自局が発信する整理番号で001より始まる連続番号 4.受付:通報開始時刻をJST24時間制で記入 5.あて名:相手局の呼出符号 ○指定/:記入しない 6.局内心得:「クンレン」と記入 7.通信文:送着信の文章を記入(20字以上濁点、半濁点は字数に入れない) 8.9.使用周波数帯・電波型式:使用した状態を記入 10.時刻:自局の時計から交信終了時刻を24時間制で記入 11.交信

時所在地:交信時場所の地名・市郡名(市郡ナンバーでも可)を記入 ※1交信は、送信者と受信者相互のログ提出が必要

問合せ 提出先の支部事務局

※コンテスト前には、支部HPで規約等を確認してください

鳥取県

鳥取県OSO訓練コンテスト

日時 1月27日(1月の最終日曜日)09:00~15:00

参加資格 鳥取県内在住のアマチュア局(社団局を含む)

目的 鳥取県内のアマチュア無線局に対する、非常無線通信の啓蒙と通信取扱い技術の向上を図る

参加部門 ○個人局マルチバンド ○社団局マルチバンド

周波数帯 3.5/50/144/430MHz ※主管庁告示のバンドプランに従うこと ※レピータ・デジピータによる交信は認めない

電波型式・電力 自局に許された範囲 ※FAX、パケット通信も可

実施方法 ○和文による通報を相互に伝達 ○各自の通報は、同文でも良い ○通報本文字数は20字以上

作文方法 ○本文冒頭に「クンレン」の5文字を必ず入れる。次にRS(T)を入れ、発信地の郡市名を入れる ※移動局で常置場所と異なる地点で運用する場合は、○△イドウとする ○本文作文例:クンレン]59サイハクイドウ]テンキクモリ(以上21字)

送受方法 「呼出」と「応答」には「クンレン」を3回前置。通報の伝達に際し、通話表の使用は任意

報告書の提出 ○1交信は1枚の報告書にまとめる ※報告書は支部HPからダウンロードしてください ○封筒に「鳥取OSO訓練コンテストログ在中」と朱書き

提出先 〒683-0802 米子市東福原7-16-2 有田英雄

締切 2月10日(日)消印有効

禁止事項 中継、クロスバンドによる交信

失格事項 ○法令違反 ○バンドプラン逸脱 ○個人局の複数の電波の同時発射 ○コンテスト期間中の運用場所の変更

成績発表・表彰 ○支部HP、上位入賞者はJARL NEWSで発表 ○各部門1~3位には賞状

報告書記入上の注意 ○額表:種類は記入しない。字数は本文の字数を記入(濁点、半濁点は字数に入れない)。発信局は自局の呼出符号。発信番号は自局が発信する整理番号で、001より始まる連続番号。受付は通報開始時刻をJST24時間制で記入 ○あて名:相手局の呼出符号 ○指定:記入しない ○局内心得:「クンレン」と記入 ○使用周波数帯・電波の型式は使用した状態を記入(電波の型式はA1・A3J・F3等旧呼称でも可) ○時刻は、自局の時計から読み取り記入 ○交信時所在地は、交信時の地名を市郡名(市郡ナンバーでも可)を記入

広島県

第27回広島WASコンテスト

日時 2月23日(土)21:00~2月24日(日)17:00

参加資格 アマチュア無線局・SWL

使用周波数帯 JARL制定のコンテスト周波数に準じる ※1.9MHz帯は1.908~1.912を推奨

運用周波数・時間 [2月23日] ○1.9MHz 21:00～24:00 (3H) ○3.5MHz 21:00～24:00 (3H) [2月24日] ○7MHz 13:00～17:00 (4H) ○14MHz 09:00～12:00 (3H) ○21MHz 09:00～11:00 (2H) ○28MHz 08:00～10:00 (2H) ○50MHz 09:00～12:00 (3H) ○144MHz 09:00～12:00 (3H) ○430MHz 10:00～12:00 (2H) ○1200MHz&Up 10:00～12:00 (2H)

参加部門・種目

種目	コード	
	県内	県外
シングルオペ	マルチバンド	N-M G-M
	VUSHFマルチバンド(50MHz～)	N-MVU —
	1.9MHzバンド	N-1.9 G-1.9
	3.5MHzバンド	N-3.5 G-3.5
	7MHzバンド	N-7 G-7
	14MHzバンド	N-14 G-14
	21MHzバンド	N-21 G-21
	28MHzバンド	N-28 G-28
	50MHzバンド	N-50 G-50
	144MHzバンド	N-144 G-144
	430MHzバンド	N-430 G-430
1200MHzバンド以上	N-1200 G-1200	
マルチオペ	マルチバンド	N-MM G-MM
SWL	マルチバンド	N-SWL G-SWL

※当コンテストでは、シングルバンド種目(1200MHzバンド以上含む)は2種目に書類提出できる ※マルチバンドといずれかのシングルバンドへの書類提出、同一人による異なるコールサインでの書類提出は禁止

呼出 ○電信/デジタルモード「CQ WAS TEST」
○電話「CQ WASコンテスト」または「CQ広島コンテスト」

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+市郡区ナンバー ○県外局:RS(T)+グリッドスクエアナンバーの上位4文字(以下、GLと略す) ※県内局とは広島県内で運用した局、県外局とは広島県以外で運用した局(海外局を含む)

禁止事項 JARLコンテスト規定に準じる ※コンテスト中の運用場所の変更はシングルバンド種目でバンドが異なった場合のみ移動可能

得点・マルチプライヤー [アマチュア局] ○得点:コンテストナンバーの交換が完全にされた交信・県内局との交信:5点、県外局との交信:1点 ※県外局(海外局を含む)同士の交信も有効 ※同一バンドにおいて同一局とは電信・電話・デジタルモードそれぞれ1交信ずつ有効 ※電信/電話/デジタルモードともに同じポイント ○マルチプライヤー:異なる広島県内の市郡区ナンバー,異なるGL数 ※バンドが異なれば同一市郡区/GLでもマルチ [SWL] ○得点:送受信局間でコンテストナンバーの交換が完全にされた交信の受信・県内局の受信:5点,県外局の受信:1点 ※県外での,県外局(海外局を含む)の受信も有効 ○同一バンドにおいて同一局の受信は,電信・電話・デジタルモードそれぞれ1受信有効 ※電信/電話/デジタルモードともに同じポイント ○マルチプライヤー:アマチュア局と同じ

総得点 ○マルチバンド:各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチ(市郡区+GL)の和 ○シングル

バンド:該当バンドで得た得点×該当バンドで得たマルチ(市郡区+GL)

書類提出 ○所定のフォーマットにてEメールで提出(詳細は提出先参照)または、JARL制定のサマリー・ログまたはこれと同一形式のものを使用し郵送 ○シングルバンド種目(1200MHzバンド以上含む)は2種目に書類提出できる ※マルチバンドといずれかのシングルバンドへの書類提出,同一人による異なるコールサインでの書類提出は禁止 ○マルチオペの場合はコンテスト中に運用した者の呼出符号または氏名,無線従事者資格をサマリーの意見欄に記入。当該欄に全部記入できない場合はサマリーの裏に記入 ○県内局の場合は県内局である旨をサマリーの意見欄に記入 ○移動して運用した局は移動地をサマリーに記入

締切 3月31日(日)Eメールの場合はタイムスタンプで,郵送は消印

提出先 ○Eメール:log-2019@HS-contest.org ※Eメールによるログ提出の詳細は,https://www.hs-contest.org/ 参照 ○郵送:〒730-0011 広島市中区基町21-3 JARL広島県支部コンテスト委員会

問合せ info@HS-Contest.orgか,郵送先にSASE同封
その他 ○ログ提出は,Eメールを推奨(初心者歓迎,Eメールにて指導) ○結果の詳細はWebへ掲載。結果の郵送を希望する場合はログ封筒にSASE同封 ※Web掲載内容のハードコピー

賞 参加部門ごとに書類提出局数に応じて賞状
失格事項 JARLコンテスト規定に準じる ※本規定で独自に定められた項目(提出書類関係など)は,支部コンテスト委員会で審査のうえ決定

発表 http://www.HS-Contest.org, JARL NEWS夏号(予定)

【広島県内の市郡区ナンバー】 350101広島市中区 350102広島市東区 350103広島市南区 350104広島市西区 350105広島市安佐南区 350106広島市安佐北区 350107広島市安芸区 350108広島市佐伯区 3502呉市 3503竹原市 3504三原市 3505尾道市 3508福山市 3509府中市 3510三次市 3511庄原市 3512大竹市 3513東広島市 3514廿日市市 3515安芸高田市 3516江田島市 35001安芸郡 35007神石郡 35008世羅郡 35010豊田郡 35016山県郡

[サンプルログ]

mon	day	time	callsign	sent	rcvd	multi	Mhz	mode	pts	memo
2	24	0915	JN4FEU/1	599350105	599PM95		PM95	14	CW	1
2	24	0917	JAIYXP	59350105	59PM95		14	SSB	1	
2	24	0920	JN4FEU/1	59350105	59PM95		14	SSB	1	
2	24	0921	JH4ZNE/4	59350105	593502	3502	14	SSB	5	
2	24	0923	N9KAU	599350105	599EN51		EN51	21	CW	1
2	24	0925	JH4ZNE/4	59350105	593502	3502	21	SSB	5	

5 エリア 四国地方

香川県

ハムフェスティバルin香川

日時 3月24日(日)
場所 アイレックス(丸亀市綾歌総合文化会館)
http://www.marugame-ilex.org/ 丸亀市綾歌町栗熊

西1680 ○交通：琴電栗熊駅下車徒歩10分 ※駐車場は会場南側(無料)

行事予定 ○支部報告 ○各コンテスト表彰 ○ジャンク市、メーカー展示 ○講演・アイコム株式会社 高岡奈瑞様(予定)・四国総合通信局 電子申請の説明(予定) ○お楽しみ抽選会

その他 開始時刻、行事の詳細などは支部報55号(2月15日発行予定) HP <http://www.jarl.com/kagawa/>に掲載

2018香川県支部 ARDF競技大会入賞者

2018年11月11日 香川県高松市弘生山町にて参加者41名
[W12クラス] ①JJ5MMK ②JJ5LCK [W21クラス]
①JJ5GVX ②山下日菜子 [W50クラス] ①JK6XEY
[W60クラス] ①JI2JAG [M15クラス] ①関 太軌
②高橋陸杜 [M19クラス] ①澤島良和 ②JP3SMQ
③高原大喜 [M21クラス] ①柳瀬裕太 ②JO4DLN
③JJ5MCG [M40クラス] ①JF3KRL ②大塚光暁
③JR5PVC [M50クラス] ①JF1RPZ ②JR9ECD
[M60クラス] ①JA2UXQ ②JH6AAM ③JA5FUC
[M70クラス] ①JH5FUL ②JI5BPV ③JA9AMR

徳島県

技術講習会

「いま話題のデジタルモード通信入門」

日時 2月17日(日)10:00～

場所 とくしま県民活動プラザ 研修室 徳島市東沖洲2-14 沖洲マリンターミナルビル1階 ☎088-664-8211

※詳細については、決まり次第支部のHPでお知らせします

Awa3 コンテスト (徳島マラソンコンテスト)

日時 3月1日(金)0:00～10日(日)24:00

参加資格 日本国内のアマチュア局 ○県内局、県外局ともに徳島県内のアマチュア局と1局以上の交信が必要

使用周波数・電波型式・空中線電力 ○免許状記載範囲を厳守 ○コンテスト周波数帯、3.5/7/14/21/28/50/144/430/1200/2400MHz帯 ○JARL主催コンテスト使用周波数に準ずる ※28/50/144/430/1200/2400MHz帯の呼出し周波数では、コンテストナンバーの交換をしない ○使用する電波型式は、CWまたはPHONE(FM, SSB, AM, デジタルモード)に限る ※レピーター、インターネット回線を利用した通信や文字通信、画像通信は不可

部門 ○県内個人局(県内で運用する局) ○県外個人局(県外で運用する局) ○クラブ(社団局)(県内で運用する局) ○クラブ(社団局)(県外で運用する局) ※電信のみ、電話のみの参加可 ※SWLはおこなわない ※クラブ対抗部門はクラブコールでのQSOのみ有効。クラブ員の個人コールでのQSOを含まない

種目 ○マルチバンド ○シングルバンド ※クラブ(社団)局部門はマルチバンドのみとし、シングルバンドで提出してもマルチバンド扱い

交信方法 ○電話「CQ Awa3 コンテスト」 ○電信「CQ Awa3 TEST」

コンテストナンバー ○県内局：RS(T)と、徳島県内運用地点の市町村名か番号 ○県外局：RS(T)と、都道府県名か番号

得点 ○県内局：県内局との交信2点 県外局との交信1点 ○県外局：県内局との交信2点 県外局との交信無効 ※県内局：各バンドにおいて徳島県内局との交信がなければ無効 ※県外局：徳島県内局との交信のみ有効 ※同一局との交信は、同一バンド内では1回のみ有効 ※マルチバンドでは、周波数帯が異なれば同一局との交信は、周波数帯ごとに1回のみ有効 ※国内在住局との交信のみ有効

マルチプライヤー ○徳島県内の市町村、運用日数 ○最大マルチプライヤー：市町村マルチプライヤー24 運用日数マルチプライヤー10

総得点 ○シングルバンド：得点×市町村マルチプライヤー×運用日数マルチプライヤー ○マルチバンド：各バンドの得点の和×各バンドのマルチの和×運用日数マルチプライヤー

失格 ○電波法またはこれにもとづく命令に違反したものの ○コンテスト規約違反 ※提出書類の不備、ログ記載の交信局のコールサインなどに、審査の結果、明らかに虚偽の記載が認められたとき、コンテスト結果に対して明確な異議申し立てを受け、調査の結果、失格となった局は失格の日から3年間、本コンテストに参加しても入賞を認めない。書類不備、虚偽の記載、異議の申立てにより失格となった局は公表する

異議申立 ○住所、氏名、コールサイン、その事由を書面に明記し、申出ることができる ○異議申立て期間は、結果発表日から1週間以内(消印有効) ○匿名は受理しない

注意事項 ○クラスターに自らアップすること、人に頼んでアップしてもらうことは禁止 ○県内局、県外局の移動は有効 ※個人局の2波以上の同時発射はバンドが異なっても認めない ○マルチの計算ミスのないように注意 ○その他はJARLのコンテスト規約に準じる

書類 ○支部HPに掲載されている「AwaLog」(Excelブック)を使用し、サマリーとログをプリントアウトしたものを郵送するか、「メール添付用ファイル」を作成して、メールに添付して提出 ※他のコンテストソフトを使用している場合は受け付けられない ○JARL制定または同様式を使用し、サマリー・ログを制作して郵送も可 ※書類提出は1種目のみ ○マルチ、シングルとも100局以上の場合、重複チェックリスト同封(形式自由) ※支部作成のコンテスト集計ブック「AwaLog」を使用すれば、重複チェックリスト不要 ○クラブ(社団)局部門は、社団局の代表者が一括して集計表を添付のうえ提出

締切 3月31日(日)消印有効

提出先 ○Eメール jarl1tokushima@gmail.com ○郵送 〒770-8011 徳島市論田町元開8-12 JI5GND 伊丹忠 JARL 徳島県支部マラソンコンテスト係

表彰 各部門、種目のログ提出局に応じて表彰 5局以下：1位 6～10局：2位まで 11局以上：3位まで 副賞はコンテスト委員会での都度定める

結果発表 表彰式予定日の10日～7日前までに、支部HPに掲載予定

その他 ○ステッカー希望局：SASE（長形3号封筒・92円切手を貼付）同封筒にはステッカー+結果表を送付 ○ステッカーと台紙希望局：SASE+200円で台紙+ステッカー+結果表を送付 ※台紙は、写真6枚入りのFBなステッカー用台紙 ※ご意見、エピソードなどお書き添えください。ご意見等は公開しますのでご了承ください

【市町村名・番号】 3701 徳島市 3702 鳴門市 3703 小松島市 3704 阿南市 3705 吉野川市 3706 阿波市 3707 美馬市 3708 三好市 37002A 藍住町 37002B 板野町 37002C 上板町 37002D 北島町 37002F 松茂町 37004D 牟岐町 37004G 美波町 37004H 海陽町 37005A 勝浦町 37005B 上勝町 37006H 那賀町 37007A 石井町 37007B 神山町 37008A 佐那河内村 37009H つるぎ町 37010I 東みよし町 ※都道府県名・番号は、JARL制定都道府県ナンバー準用 ※このコンテスト規約は、平成30年4月8日開催の徳島県支部役員会にて改定案が審議され決定 ※平成最後のAwa3コンテスト表彰式は、未定ですが決定しだい支部HPでお知らせします

愛媛県

第45回愛媛マラソンコンテスト

開催日時 2月1日(金) 00:00 (JST)～2月10日(日) 23:59 (JST)まで

参加資格 日本国内のアマチュア局、SWL

使用周波数帯 JARL制定のコンテスト周波数帯

参加部門・種目 [個人局電話の部] ○オールバンド ○3.5MHzバンド ○7MHzバンド ○14MHzバンド ○21MHzバンド ○28MHzバンド ○50MHzバンド ○144MHzバンド ○430MHzバンド ○1200MHzバンド ○2400MHzバンド ○5600MHzバンド ○10.1GHzバンド ○24GHzバンド ○47GHzバンド ○77GHzバンド ○ジュニア ※年齢が18歳以下(2月10日現在)のオペレータによる運用であり、オールバンドにエントリーしたものとみなす [個人局電信の部] ○オールバンド ※個人局電信の部に参加する局は、個人局電話の部への参加を認める [SWLの部] ○オールバンド(電信・電話) [社団局の部] ○オールバンド(電信・電話) [クラブ対抗の部] 提出されたクラブ局、各クラブ員の得点を集計

呼出 ○電話「CQ 愛媛マラソンコンテスト」 ○電信「CQ EHIME TEST」

コンテストナンバー ○県内局：RS(T)符号による相手局のシグナルレポート+自局の運用場所を示す愛媛県ナンバー(愛媛県ナンバーは、別表に記載)

○県外局：RS(T)符号による相手局のシグナルレポート+自局の運用場所を示す市(JCC)・郡(JCG)ナンバー 例)相手局のシグナルレポートが「59」自局の運用場所が松山市「3801」の電話によるコンテストナンバーは、「593801」 ※移動して運用している局は、コールサインの後に移動先のコールエリアを示す番号などを送出 例)JA5YRL/5(電信)、JA5YRLポータブル5(電話)

注意事項 ○同一局との交信は、同一バンド内では1回

のみ有効 ○県内局は、国内在住局との交信を有効 ○県内局は、愛媛県内で運用する局を示し、県内移動を有効 ○県外局は、愛媛県内局との交信のみを有効

交信上の禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○個人局の同一または異なるバンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○社団局の同一バンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○社団局の複数地点からの運用 ○レピータによる交信

得点・マルチプライヤー [県内局] ○得点：コンテストナンバーの交換が完全にされた交信を1点 ※同一バンドにおける重複交信(同一局との2回以上の交信)は、1交信を除き、電波型式が異なっても得点としない ○マルチプライヤー：完全な交信をした相手局の運用場所を示す、異なる県外の市・郡ナンバー、愛媛県ナンバー ※バンドが異なれば同一でもマルチプライヤーとする [県外局] ○得点：コンテストナンバーの交換が完全にされた愛媛県内局との交信を1点 ※同一バンドにおける重複交信(同一局との2回以上の交信)は、1交信を除き、電波型式が異なっても得点としない ○マルチプライヤー：完全な交信をした相手局の運用場所を示す、異なる愛媛県ナンバー ※バンドが異なれば同一でもマルチプライヤーとする [SWL] ○得点：送信・受信局の呼出符号、送信局のコンテストナンバーの完全な受信を1点 ※同一バンドにおける重複受信(同一局を2回以上受信)は、1受信を除き、電波型式が異なっても得点としない ○マルチプライヤー：完全な交信をした相手局の運用場所を示す、異なる愛媛県ナンバー ※バンドが異なれば同一でもマルチプライヤーとする

総得点 ○オールバンド：各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチプライヤーの和×運用日数 ○シングルバンド：当該バンドにおける得点の和×当該バンドで得たマルチプライヤーの和×運用日数

書類の提出 ○書類の申請は、JARL制定様式A4サマリーシート、ログシートに準じて必要事項を記入。ログソフトで作成されたサマリー、ログシートの提出も認めるが運用バンド、交信記録各項目の不揃いは受け付けない。誓約文については「JARL制定の・・・」をJARL愛媛県支部と読み替える(修正は不要) ○サマリーシートのコード欄：県内局、県外局の参加区別を記入 ○サマリーシートの名称欄：参加部門および種目を記入 ○ジュニア：生年月日をサマリーシートの意見欄に明記 ○社団局：コンテスト中に運用した者の姓名、無線従事者資格を意見欄に明記。同欄に全部記入できない場合、サマリーシートの裏面または別用紙に記入。ログシートは交信ごとに運用した者の名前を記入 ○クラブ対抗：クラブ代表者が参加メンバーの獲得点数一覧表を作成して提出。参加者のサマリー・ログシートの代表者の取りまとめ提出は不要。クラブ対抗参加者はサマリーシートの「サマリーの登録クラブ対抗」に登録クラブ番号、登録クラブ名称を記載。代表者提出のクラブ獲得点数一覧表と整合性がない場合無効 ○書類は「参加部門および種目」のうち、いずれか1種目のみに提出 ※個人局電信の部へ参加したものは、個人局電話の部への参加を認める ○1バンドで200局を超える場合は、チェックリストを添付 ○入賞対象局について、次に掲げる資料等の提

出を求める場合がある ・重複する交信または受信局、マルチプライヤーの確認資料(チェックリスト) ・交信または受信時に記入したログ(オリジナルログ)

提出締切日 2月末日(当日消印有効)

提出先 〒790-0056 松山市土居田町854-3 森 孝博
方 愛媛マラソンコンテスト係

賞 ○入賞者は書類提出局数により、参加部門ごとに、10局までは1位のみ、29局までは1位および2位、30局以上は1位から3位まで。表彰状(JARL会員に限る)、県内JARL会員の入賞者には副賞 ※表彰状、副賞の授与は愛媛ハムのつどいでおこないます

コンテストの参加シールを発行 希望者は書類提出時に、返信用の定形封筒(郵便番号・住所・氏名・コールサインを明記のうえ82円切手貼付)を同封。台紙(参加シール10枚貼付可能)を希望する場合は、台紙、郵送料として300円の定額小為替を同封

愛媛マラソンコンテスト10回参加記念 ○申請により、愛媛ハムのつどいで表彰。参加シール10回分貼付の台紙の写しを同封のうえ送付先、氏名、コールサインを明記して申込 ※希望者には無償でコールサインをカットしたシール(サイズ3×15cm程度)3枚セットをお送りします。台紙写しの裏に①コールサインシール希望 ②希望する色(黒・赤・緑・黄・青・白のいずれか一色)を明記。返信用封筒は不要 ○受付期間:5月1日から5月31日まで ○あて先:〒790-0912 松山市畑寺町830-24 JARL愛媛県支部 宛

失格事項等 ①次の事項は、失格・ログシートに記載されている交信または受信局のコールサイン等について審査の結果、明らかに虚偽の記載が認められた場合 ・この規約に定める事項に違反した場合 ②コンテスト結果に対して異議の申し立てを受け、裁定の結果失格となった局は、失格の日から3年間はコンテストに参加しても入賞を認めない ③①・②の局は、コールサイン、失格の理由を発表

結果発表 JARL NEWS夏号(入賞者のみ)、支部HP、支部報に掲載

異議申立 本コンテストに関する異議等がある場合は、住所、氏名、コールサイン、その理由を書面に明記し、JARL愛媛県支部へ申し立てることができる

【愛媛県ナンバー:11市9町,37島】○3801松山市 3801A怒和島 3801B二神島 3801C津和地島 3801D睦月島 3801E野忽那島 3801F中島 3801G興居島 3801H釣島 3801I鹿島 3801J安居島 ○3802今治市 3802B岡村島 3802C小大下島 3802D大下島 3802E大三島 3802F大島 3802G津島 3802H伯方島 3802I鶴島 3802J来島 3802K小島 3802L馬島 ○3803宇和島市 3803A九島 3803B日振島 3803C戸島 3803D嘉島 3803E竹ヶ島 ○3804八幡浜市 3804A大島 3804B地大島 ○3805新居浜市 3805A大島 ○3806西条市 ○3807大洲市 3807A青島 ○3810伊予市 ○3813四国中央市 ○3814西予市 ○3815東温市 ○38001B伊予郡松前町 ○38001C伊予郡砥部町 ○38003P越智郡上島町(弓削島) 38003PA岩城島 38003PB佐島 38003PC豊島 38003PD魚島 38003PE高井神島 38003PF生名島 ○38005F上浮穴郡久万高原町 ○38006D喜多郡内子町 ○38007F北宇和郡松野町

○38007G北宇和郡鬼北町 ○38010B西宇和郡伊方町
○38012F南宇和郡愛南町 38012FA鹿島

中央運営委員会の開催

日時 3月9日(土) 13:00~15:00

場所・内容など詳細は別途委員にメールで案内します

支部合同会議

日時 3月17日(日) 13:00~16:00

場所 松前町総合文化センター 視聴覚室(予定)

内容等詳細は別途運営委員、クラブ代表者にメールで案内します

◇愛媛県支部への連絡・問合せなどは全て ○〒790-0912 松山市畑寺町830-24 JARL愛媛県支部 ○FAX:089-977-8259 ○Eメール:jarl-ehime@me.pikara.ne.jp ※電話での対応はいたしません

6 エリア 九州地方

福岡県

2019年(2018年度)賀詞交歓会

会員、非会員を問わず、皆様お誘い合わせのうえ多数のご参加をいただきますよう、よろしくお願い致します。

日時 1月6日(日) 12:00~14:00 (受付開始11:00)

場所 ステーションホテル小倉 4階 吉祥 〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-1-1 ☎093-541-1111 (宴会直通093-512-0391)

会費 6,000円/人

申込 氏名、コールサイン、住所、電話番号(自宅、携帯)を記入し EメールまたはFax(できるだけEメール)で下記まで

連絡先 JA6HUG 中村信雄 [fax]0930-56-2031 ☎0930-56-5479 [携帯]080-5252-8176 [Eメール]ja6hug0604@vir.bbq.jp

佐賀県

平成30年度佐賀県支部大会

日時 2月3日(日) ○13:30 受付開始 ○14:00 開会 ○16:00 閉会

場所 多久市中央公民館 視聴覚室 〒846-0002 多久市北多久町小侍7-1 ☎0952-74-3241 ○国道203号沿い、多久市役所の裏手南西。市立図書館併設

内容(予定) ○支部概況報告 ○オール佐賀コンテスト県内局表彰 ○展示(ジャンク等) ○ミニ抽選会等

その他 ○会員の皆様にはハガキでも案内。行事の追加や変更は支部のブログでも案内 ○参加は非会員も可能ですが、抽選会の当選資格は佐賀県支部の会員のみ ○2018年10月現在の佐賀県支部会員名簿またはJARL会員証により確認できない方は抽選券の配布はしません ※当日入会いただければOKです

長崎県

ハムのセミナー(2)

日時 2月17日(日) 10:00~12:00

会場 三菱重工記念会館 長崎市稲佐町1-15

講師 未定

内容 D-STARの初歩 ※内容は変更することがあります

2019年長崎県コンテスト

日時 4月6日(土)20:00~24:00 7日(日)06:00~12:00

参加資格 国内のアマチュア局・SWL

周波数 1.9MHz~430MHzバンドでJARLがコンテスト用に指定する周波数

電波型式・電力 自局に許された範囲

交信相手 ○県内局:日本国内で運用するアマチュア局
○県外局・SWL:長崎県内で運用するアマチュア局

参加部門・種目・コードナンバー コードナンバーは6桁、下記を組み合わせで合成、サマリーシートに必ず表記のこと ○第1文字 県内局:N 県外局:A
○第2文字 個人局:K 社団局:G SWL:S 例)県内の個人局がHFマルチバンドで電信部門に参加: NKHF CW

第3, 4文字		第5, 6文字		
		電信部門	電話部門	電信・電話部門
HFマルチバンド (1.9~28MHz)	HF	CW	10WまでPH 10W超:CP	CP
V・UHFマルチバンド (50~430MHz)	UV	—	PH	—

○電話部門:HFマルチバンドでは電力10Wまで、これを超える電話運用局は電信・電話部門にエントリー
○エントリーは一部門に限る ○同一市・郡内の移動は認める ○県外局の県内での移動運用は、県内局とみなす ○社団局に所属する個人局は、社団局または個人局のどちらかで参加 ※双方の掛け持ち運用はできない

呼出 ○電信「CQ NS TEST」 ○電話「CQ長崎県コンテスト」 ※県内局は、できる限りコールサインの後に「/NS」もしくは「県内局」を送出 ※県内局をアピール

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+市郡ナンバー
○県外局:RS(T)+都道府県ナンバー(北海道はすべて01)

得点 ○アマチュア局:各バンドごとに異なる局との交信1点 ※同一バンド内での交信は1回目の交信を有効、電信・電話部門でモードが異なっても後の交信は重複扱い ○SWL:各バンドごとに異なる長崎県内局の受信1点

マルチプレイヤー ○県内局:各バンドごとの異なる都道府県(長崎県を除く)・県内の市郡数 ○県外局, SWL:各バンドごとの異なる長崎県内の市郡数

総得点 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和

書類提出 [電子ログ]○JARL主催コンテストの電子ログと同形式(作成方法はJARL Web参照) ○宛先:nstest@jarl.com ※受信通知メールを送信 [紙ログ]○JARL制定または同形式のログ, サマリー(A4サイズ) ○氏名には必ずフリガナを付ける ○バンドごとの交信局数80を超える場合、重複チェックシートを提出 ※パソコンなどでデータを作成した場合、

電子ログでの提出をお願いします

提出先 〒851-2215 長崎県長崎市鳴見台2-16-18 日本アマチュア無線連盟(JARL)長崎県支部事務局 富増清志 ※結果希望者は、92円切手添付のSASE同封してください

締切 5月1日(水)消印有効 電子ログ:5月1日(水)24:00

禁止 ○クロスバンド, レピータ使用交信 ○個人局の2波以上の同時電波発射 ○社団局の同一バンド内での2波以上の同時電波発射 ○複数地点からの運用(同一市・郡内の移動を除く)

失格 JARLコンテスト規約に準じる

結果発表 支部HPにて発表

表彰 部門ごとに参加局数に応じ上位の局を表彰

抽選会 ログ提出局には点数に関係なく抽選で5局の方に長崎県産品を贈呈 ※JARL会員に限ります。当選発表は長崎県支部HPにて

問合せ先 ja6eim@jarl.com

登録クラブ代表者・支部役員・ 監査指導委員合同会議

日時 4月21日(日)10:00~12:00

場所 諫早市つくば倶楽部 諫早市津久葉町

宮崎県

平成31年度新年アイボールQSO会

日時 1月19日(土)18:00より

会場 日本赤十字社 宮崎県支部内 日赤会館4階 〒880-0802 宮崎市別府町3-1

会費 2,000円

参加申込み 1月15日(火)まで ○宮崎県アマチュア無線赤十字奉仕団の方:香川委員長(090-4583-8025)まで ○JARL会員, 他のHAM参加希望者:支部長の徳村(090-8911-1761)またはja6fln@jarl.comまで

鹿児島県

桜島火山爆発総合防災訓練 (非常通信訓練)

日時 1月12日(土)9:00~15:00

会場 桜島全域・鹿児島市立長田中学校 他

周波数 ○HF帯(7.120MHz ±10kHz) ○Wires 日赤鹿児島ネット(29090) ○コールサイン:JH6YMX 鹿児島県赤十字アマ無線奉仕団

交信時間 9:00~14:00予定

[打ち合わせ会]

日時 1月6日(日)13:00~

会場 日赤会館4階会議室 駐車場のカードは会場まで

平成31年新年会

日時 1月19日(土)19:30~21:30

会場 竹よし本店 鹿児島市東千石町11-7 吉俣ビル1F ☎099-224-4460

会費 4,000円

定員 40名 先着順

申込先 1月12日(土)までにjg6mng@jarl.com 松木まで ※受付済みの返信をしますので、返信がない時はご連絡ください

青少年のための科学の祭典IN日置 お手伝い募集

1月26日(土)日置市文化ホール(伊集院町)において
鹿児島県支部も鹿児島県電波適正利用推進員協議会と
合同で参加し電波教室、ラジオ工作に参加します。お手
伝い可能な方はご連絡ください。

7

エリア

東北地方

地方本部

第68回オール東北コンテスト

東北電気通信協力会共催による「第68回オール東北ア
マチュア無線通信コンテスト」(略称:オール東北コンテ
スト)の実施要項を次のとおり定め実施します。

目的 電波法の制定を記念し、各局の親睦を図り、電波
利用の発展に寄与する

日時 4月20日(土)21:00~21日(日)15:00

参加資格 日本国内のアマチュア無線局・SWL

周波数 ○1.9MHz帯は1.910±2kHz ○3.5MHz~
430MHz帯はJARL主催コンテスト周波数を準用。
1200MHz以上の周波数帯は、アマチュアバンド使用
区別厳守

参加部門 種目

		管内局			管外局	
		電信	電話	電信電話	電信	電信電話
シングル オペ (注1)	オールバンド	7CA		7FA	CA	FA
	1.9MHz	7/1.9		—	1.9	—
	3.5MHz	—	7/HF (注2)	7/3.5	—	3.5
	7MHz	—		7/7	—	7
	14MHz	—		7/14	—	14
	21MHz	—		7/21	—	21
	28MHz	—		7/28	—	28
	50MHz	—		7/50	—	50
	144MHz	—	7/VU (注2)	7/144	—	144
	430MHz	—		7/430	—	430
1200MHz UP	—	7/1200UP		—	1200UP	
マルチオペオール バンド	—	—	7MA	—	MA	
SWL	—	—	7/SWL	—	SWL	

注1) シングルオペはコンテスト中の運用に関わるすべて
のことを一人でおこなう 注2) 7/HFの出力は10W以
下、7/VUの出力は20W以下

呼出方法 「CQ オール東北コンテスト」または「CQ
JA7 TEST」

交信相手局 ○東北管内局:日本国内で運用するすべ
での局 ○東北管外局:東北管内で運用する局

コンテストナンバー ○管内局:RS(T)+市区郡ナン
バー ○管外局:RS(T)+都府県支庁ナンバー 例)
相手局のRSが59, 自局の運用場所が岩手県盛岡市の
電話によるコンテストナンバー:590301

禁止事項 ○ゲストオペによる運用 ○コンテスト中の
運用場所の変更 ○個人局の2波以上の同時発射 ○
社団局の同一バンド内における2波以上の同時発射,
複数地点からの運用 ○クロスバンド, クロスモー
ド・レピータでの交信

得点 各バンドごとに異なる局との交信1点 ※同一バ
ンドで電信, 電話それぞれ得点できる

マルチプライヤー ○東北管内局:東北の異なる市区
郡, 異なる都府県支庁の数 ○東北管外局:東北の異
なる市区郡の数

総得点 各バンドの得点の和×各バンドのマルチの和

提出書類 紙ログ, 電子ログともにバンドごとに集計
【郵送】JARL制定のサマリー・ログシートまたは, こ
れと同形式・同サイズ(A4)(左上を綴じる) ※交信
局数が1バンド100局以上の場合, 交信局の重複確
認資料(チェックリスト, 記載形式は自由, A4サイズ)
を提出 【電子ログ】JARL形式の電子ログのみ受付
※注意点, 提出先など宮城県支部HPを確認ください
(<http://www.jarl.com/miyagi/>)

締切日 5月11日(土)(消印有効)

提出先 〒984-0038 仙台市若林区伊在3-8-10 佐々木
秀夫「オール東北コンテスト係」

失格事項 ○この規約に定める事項に違反した場合 ○
提出書類に著しく不備があった場合 ○2部門以上に
書類提出 ○電子ログの提出基準に違反した場合 ○
その他, コンテスト委員会が審査のうえ決定

入賞他 ○各種目の参加局数に応じてJARL会員局を表
彰 ○全参加局の中から抽選で図書カードを贈る(当
選者の発表は発送をもって代える) ○サマリーシー
ト, ログの内容は, 審査に使用するほか問合せ, 結果
報告, 賞状などの郵送また, 意見などを公開するこ
とがあります

その他 ○本コンテストはJARL主催の規約とは異なり
独自の規約です。不明な点はお問合せください ○
8J7等記念局のコールサインでの運用は参考ログとし
ます ○コンテストQSOでのQSLカードの交換は,
必要なもの以外は極力発行しないようにお願いします
※同一バンド・モードで既に交信しQSLカード交換
済みの場合など

発表 JARL NEWS等に掲載する他, 6月1日電波の日
以降に宮城県支部HPにて発表(<http://www.jarl.com/miyagi/>)

共催 東北電気通信協力会, JARL東北地方本部
問合せ SASEで書類郵送の提出先をお願いします

岩手県

第2回JARL岩手県支部 いわて雪まつりコンテスト

期間 2月2日(土)00:00~2月11日(月/祝)23:59(JST)

参加資格 日本国内で運用するアマチュア局(社団局を
除く)

参加部門 ※7/144MHz両部門参加可

部 門	使用モード	部門種目コード	
		県内局	県外局
シングルオペ7MHzバンド	SSB・CW	7KN	7TK
シングルオペ144MHzバンド	FM・SSB・CW	144KN	144TK

呼出方法 ○電話「CQいわて雪まつりコンテスト」 ○
電信「CQ ISF TEST」 ※県内局は交信中に県内
局である旨を送信する

交信相手 国内すべてのアマチュア局

コンテストナンバー [県内局] ○電話:RSレポート+
県ナンバー(03) ○電信:RSTレポート+県ナンバ
(03) [県外局] ○電話:RSレポート+都府県支庁ナ
ンバー ○電信:RSTレポート+都府県支庁ナンバ

得点 [県内局] 県内局：1点，県外局：2点 [県外局] 県外局：1点，県内局：2点

マルチブライヤー ①運用日数×1 ②JA7RL/7との交信(1回のみ有効) 例)運用日数が10日：10マルチ JA7RL/7と交信：1マルチ(最大11マルチ)

得点 得点の合計×(マルチ①+マルチ②)

注意事項 ○同一局との交信は各部門一回のみ有効 ○レピータ等を介した交信，ゲストオペによる交信は不可 ○コンテスト参加移動は同一都府県支庁ナンバー内 ○この規約以外はJARLコンテスト規約に準ずる

書類提出 ○電子ログ：JARL形式または準拠したテキストデータで申請 ○紙ログ：JARL制定のサマリー・ログシート ※50交信以内で受付(紙ログを手入力データ化しますので，間違い等発生する恐れがあります)

書類提出先 ○Eメール：j7kws@jarl.com ○郵送：〒020-0617 岩手県滝沢市湯舟沢533-26 鈴木方JARL岩手県支部事務局 宛

提出期限 2月25日(月)当日消印有効

失格事項 ※審査は支部事務局でおこないます ○提出書類に虚偽が記載されている場合 ○この規約に違反した場合 ○電波法に違反した場合

その他 ○各部門上位3名に賞状 ○結果はJARL NEWS, CQ hamradioに掲載(入賞局のみ) ○個人情報につきましては，賞状の送付等，必要な場合の連絡にのみ使います ○不明な点は，支部または事務局 j7kws@jarl.com までメールにて問合せ ○コンテストログCTESTWINに岩手雪まつりコンテストに対応，使用ください ○いわて雪まつりのHP (<http://iwateyukimatsuri.com/>) 参照

宮城県

第27回アマチュア無線 なんでも相談室

日時 3月3日(日)10:00~12:00(随時出退可能)

場所 仙台市宮城野区「幸町南コミュニティセンター(幸町南児童館)」多目的ホール予定 仙台市宮城野区大槻10-17 ○ガス局を目標に来てください。イオン仙台幸町店向側，幸楽苑西隣 ○仙台駅，市バス18番のりば(仙台ロストP-STATION)120系，市役所経由鶴ヶ谷七丁目行き「幸町五丁目下車

主な内容(複数受講可能) < >内の物を可能な方は持参 ○超初心者のための無線教室：これからアマチュア無線を始めたい方。アマチュア無線免許を取得したがどのように交信したら良いのかわからない方。無線機やアンテナの選び方などが良くわからない等の相談。業務日誌(ログ帳)やQSLカードの書き方，アワード申請書の書き方等の相談<無線機と取説> ○ハムログの使い方：業務日誌はパソコンで使える無料ソフトのターボハムログが主流ですが，ハムログの使い方が良くわからない方，QSLカード印刷編集等の相談<パソコン(QSLカード)> ○電子ログの使い方：コンテストのサマリー・ログシート作成の初期設定等<パソコン> ○CW送受信について：これから上級資格を取得したい方。CW免許を取得したがQSOの仕方が良くわからない方に送受信方法等について<キー/エレキー> ○APRS実践について：初期設定などにつ

いての相談と実演<無線機とパソコン> ○SSTV送受信について：MMSSTVソフトの初期設定や送受信についての相談<無線機，パソコン，デジカメ> ※SSTVインターフェース基盤を頒布します ○FT8送受信について：初期設定などについての相談と実演<パソコン> ○その他，情報交換の場としての利用でも結構ですのでぜひお越しください

受講料 無料 ○事前予約不要ですが，相談内容により準備もあります「支部連絡メール」で連絡をお願いします ○内容などの変更がありますので支部HPで確認 ○お持ちの方はUSBメモリを持参 ○QSLカードを高根QSLビューローに転送しますので希望者は持参

「第26回アマチュア無線 なんでも相談室」開催

朝から絶好の好天に恵まれた10月21日(日)10:00~12:00まで昨年と同じ仙台市民野球場内の会議室を会場に「なんでも相談室」を開催し参加者数は25名でした。

当日は，早起き野球や高校野球の試合が開催され広い駐車場も満車状態でしたが，参加された方は何とか駐車できたようです。

会場はJRの駅からの交通の便も良く電車で来られた方もおりました。

定刻10時に，佐藤支部長(JA7UQB)の挨拶でイベントが開始され，参加者が次々として，支部役員がそれぞれ対応いたしました。

12時までの短い時間でまだまだお話が尽きないのですが，定刻で終了しました。

主に目立った点は次のとおりです。・数名のカムバックハムの方が，再スタートに当たってのご相談に来られました。QSLカードの発行方法やログ管理などについての相談。・一番の人垣は，FT8モードのコーナーでした。残念ながら外部アンテナをつないだ実演が部屋の制約でできなかったため，ダミーロードを使った模擬交信を実演しました。・VoIPについては設定方法の相談のためPCとリグ一式を持参され，対応しました。・その他モールス通信についての情報交換やSSTVの実演，JARL入会手続き，QSLカード転送サービスなどをおこないました。

次回の「なんでも相談室」は3月3日(日)に開催予定です。

(写真：地方からのフォト)

8

エリア

北海道地方

オホーツク

第3回支部役員会議

日時 3月10日(日)10:30~

場所 北見芸術文化ホール 北見市泉町1-3-22 ☎0157-31-0909

石狩後志

第70回さっぽろ雪まつりPR記念局運用

今年も引き続きさっぽろ雪まつりのPRを目的として，下記の日程で記念局の運用と公開運用をおこないます。

公開運用への参加・期間中のオペレーターを募集しています。運用を希望される方は，ご連絡をお願いします。

期間中のオペレーターは5名程度を予定しています。公開運用の参加者は、従事者免許証を持参してください。

日時 1月5日(土)～2月10日(日) コールサイン: 8N8SSF(予定)

公開運用 1月27日(日)10:00～15:00(予定)

運用場所 札幌市東区北21条東18丁目4-16 原 恒夫宅 (JA8ATG)

※公開運用参加、オペレーター希望の方は下記まで ○三井 武(支部長) ja8dkj@jarl.com ○石関常見(総務担当) ja8izp@jarl.com ☎090-4876-8845

登録クラブ代表者会議(後期)

日時 2月16日(土)13:00～ ※2時間を予定

場所 札幌市東区北17条東17丁目 NPO法人札幌ラジオ少年

議題 ○クラブ代表者会議(前期)以降の支部活動について ○登録各クラブの活動状況について ○その他

渡島檜山

非常通信伝達訓練

日時 3月10日(日)10:00～11:00

基地局設営 9:00～

基地局設置場所 北消防署桔梗出張所敷地内(予定)

情報収集の内容 コールサイン・RSレポート・アンテナ・出力・運用場所の町名、地番または町名と主要な建物名称(ほかに仮想被害状況ですがなくても可)。できればハンディー機を使用し、上記内容を的確に伝達できるようにしたい
各地から多数のQSOをお願いします。

第45回支部大会終了

平成30年10月14日(日)午後1時より七飯町大中山コモンにおいて第45回JARL渡島檜山支部大会が開催されました。昨年、国政選挙の投票所に急きょ指定されたため使用できなくなった会場です。本日の参加者は60名となりました。

JH8CBH 佐々木氏の司会で進められ、伊藤支部長の挨拶に続き、まず、御地・七飯町長代理・宮田東様からご挨拶をいただき、高尾JARL会長、正村北海道地方本部長、安斎青森県支部長3氏のご臨席をいただき、それぞれご挨拶をいただきました。

次に支部48時間コンテスト、津軽海峡コンテストそれぞれの入賞者の表彰がおこなわれました。津軽海洋コンテストの支部対抗では、またしても青森県支部にトロフィーが渡りました。

このあと事業、会計について報告・説明がおこなわれました。

参加者全員で記念撮影をおこなった後、高尾会長による記念講演「JARLの現状と最近の取り組み2期目の抱負」を聞き、お待ちかねのお楽しみ抽選会へと続きました。

抽選会景品の目玉であるモバイル機IC-2730は若手のJM8KZX 藤巻さんが、ハンディー機IC-S70はJE8XEA 野呂さんが引き当てました。

ブースをご出展くださいましたSSTVのHASCの皆様、ジャンク出展で伊達からご参加のJH8FWD 安宅さんの皆様、JARL会員受付の本部長様、ありがとうございます。

ご参加いただきました各局様、ありがとうございます。

た。ご準備いただいた役員各局様、お疲れさまでした。

(写真: 地方からのフォト)

厚沢部町公民館講座ラジオ作り終了

平成30年10月27日(土)午前10時より厚沢部町図書館において「厚沢部町公民館講座ラジオ作り」を開催しました。函館や鹿部町から12名のボランティア指導者が江差道で厚沢部町に向かいましたが、途中は結構な雨となっていました。

地元の小学生8名が参加してくれましたが、人数が少なめだったので付き添いのお母さんやおじいさんにもお子さんの隣で一緒にラジオを作ってもらいました。

今回は、基盤を一から組み立てるといっているので時間内に終われるのか若干心配しましたが、12時少し過ぎて皆、ラジオが完成、放送が聞こえて皆笑顔になりほっとしました。一部、発振を起こして放送が聞こえないラジオがありました。指導者が部品の足の長さを短くするなど調整、クリアしました。

子どもたちが、これを機会にラジオや無線に興味を持ってくれることを期待していました。指導者として参加された各局様、お疲れさまでした。

(写真: 地方からのフォト)

アマチュア無線に関する講座終了

平成30年11月11日(日)午前10時より、道南四季の杜公園内の舎(さとのいえ)において、アマチュア無線に関する講座を開催しました。14名の皆様にご参加いただきました。

いま話題の「デジタルモードFT8について」と「ライセンスフリー無線について」それぞれJA8KLS 武田氏、JM8DLF 小川氏に講師をお願いし、ご説明をいただきました。1時間程度でそのすべてを語りつくすのは難しいと思いましたが、お二人ともアンテナ、無線機、パソコンを持ち込まれて実際に稼働させてのご説明、興味深く聞かせていただきました。

FT8では、少しハードルの高い部分がありましたが、稼働している画面を見られたことで実際に始める方の道しるべになったことと思います。免許の軽微な変更が必要とのことですが中身が濃いので、例を示していただきました。

ライセンスフリー無線では、このところ賑わいを見せている様子をお話いただきました。

出力がたかだか10mWの特小無線、0.5WのCB無線、最大5Wのデジタル簡易無線、このデジ簡は利得の高い外部アンテナも使用できるとのこと。アマチュア無線家もあえてライセンスフリー無線を楽しんでいるということ。またロールコールもおこなわれていることなどお話しいただきました。この勢いをアマチュア無線にも引き込んでいきたい思いがあるとのこと。特小無線では、小川氏はレピータも開設していて、ロケーションの良いレピータがあれば、結構遠くまで飛んでくれるといい、青森の一部からもアクセスできるそうで、ライセンスフリーの運用が北海道観光にも一役買っているといいます。ライセンスフリー無線へのイメージが大きく変わった感がありました。

講師のお二人、お疲れさまでした。参加各局様、有難うございました。

(写真: 地方からのフォト)

9 エリア **北陸地方**

富山県

富山マラソンコンテスト&パーティ

目的 厳冬期における富山県のアマチュア無線活性化をはかる

日時 2月1日(金)00:00~2月11日(月/祝)23:59(JST)

周波数 総務省告示「アマチュア業務に使用する電波の型式および周波数の使用区別」による

電波型式 免許を受けている全ての型式

参加部門 ○シングルバンド部門(ログ・サマリーシートは1バンドのみ提出) ○マルチバンド部門 ○パーティ部門

参加資格 富山県内で運用する局

交信形式 ○共通:RST符号による相手局のシグナルレポート+オペレータの名前 ※相手局は県内外、海外を問わない ○パーティ部門:コンテスト期間中の全日運用で得点を得る

提出書類 JARL制定様式のサマリー、ログ用紙を使用 ※サマリーシート中「交信局数」を「小計」に訂正 ○50局以上交信の場合は重複チェックリストを添付

点数 完全な交信1局につき1点 ※同一バンドでの同一相手局の再交信は得点にならない

マルチプライヤー 得点を得た運用日数 ※得点が無かった周波数帯は除く

総得点 各周波数帯の点数(局数×マルチ日数)小計の総周波数帯の合計 注)JARLコンテスト集計方法と異なります

審査規程 JARLコンテスト規約を準用

締切 2月25日(月)当日の締切有効

書類提出先 ○〒938-0013 黒部市沓掛3761高村方 JARL富山県支部コンテスト係 ○電子ログ(jh9feh@jarl.com)での受付可 ○障害者の方で指定様式での提出が困難な場合は別様式での提出も可

入賞 書類提出の局数に応じて表彰

参加記念賞 「支部の集い」参加のログ・サマリー提出者より抽選にて富山マラソンパーティ参加記念賞を贈呈

表彰 JARL富山県支部の集いで表彰

マルチバンド部門総得点計算(例)

バンド	交信局数×マルチ日数	=	小計
7MHz	20		11 220
430MHz	20		11 220
1200MHz	10		6 60
		総得点	500点

(各バンドにおける小計の和が総得点)

<ログ記入例>

月日時時刻JST	交信局	Band 144MHz		マルチプライヤー	得点
		EXCHANGE コンテ			
		SENT	RCVD		
2/01 20:01	JH9YAA/9	59 タカムラ	59 スズキ	2/01	1
2/02 20:01	JA9RL/9	59 タカムラ	59 サイトウ	2/02	1
TOTALS小計	2			2	2

支部登録クラブ代表者会議

日時 2月17日(日)10:00~
場所 日本赤十字社富山県支部 大会議室 富山市飯野26-1 ☎076-451-7878
内容 富山県支部行事について

ARDF 審判員講習会・審判員勉強会

日時 3月17日(日)09:00~
場所 日本赤十字社富山県支部 会議室(1階) 富山市飯野26-1 ☎076-451-7878
講師 JA9KGV

参加費 無料 ※テキスト・資格証明用写真代・申請料等は別途徴収
参加資格 どなたでも参加できます

用意する物 筆記用具, 印鑑, 参加費

申込方法 ハガキ, Eメール等でコールサイン, 氏名, 郵便番号, 住所, 電話番号を記入して申込先まで

申込先 ○〒938-0013 富山県黒部市沓掛3761 高村浩之 ○Eメール: jh9feh@jarl.com

締切 3月11日(月)まで必着
 ※審判員資格証をお持ちの方で, 勉強会に参加の場合は, 会費は無料です

石川県

アイコム・ヤエス デジタルモード、新型HF機運用説明会

D-STARやWiRES各社新型HF機の機能説明会をおこないます。

石川県外やJARL非会員の方の参加も可能です。各メーカーによる担当者から説明します。

日時 2月10日(日)10:30~16:00

場所 金沢勤労者プラザ(きんぷら) 4F研修室 金沢市北安江3-2-20 ☎076-221-7771

参加費 無料

その他 詳細は県支部HP参照

0 エリア **信越地方**

地方本部

第66回信越アマチュア局非常通信コンテスト(JA0-OSOコンテスト)

日時 4月13日(土)21:00~4月14日(日)12:00JST 時報まで

参加資格 ○JA0エリア在住の同エリア内で運用するアマチュア局(ゲストオペでの運用は不可) ○コンテスト参加中の同一県内での範囲で移動を認める(下記注意事項参照)

電波型式・周波数・空中線電力など 各局に許可されている範囲内(135,475kHz/3.8/10/18/24MHz帯, レビータ, 衛星通信, VoIP, 遠隔操作局は使用不可)でJARLコンテスト使用周波数帯, 総務省告示のアマチュアバンド使用区分を厳守のこと

参加種目・コードナンバー [長野県]○個人局:NNS ○社团局:NNC [新潟県]○個人局:NIS ○社团局:NIC

通信電文 ○電文は3種類以上用意し、同一電文を続けて使用しない ○電文の字数はクンレンを含め15～20字 ○電文はカタカナを使用し、濁点・半濁点は字数に数えない(数字使用可、アルファベットは使用しない) ○非常事態と誤解される恐れのあるまぎらわしい電文は使用しない ○和文通話表を用い正確に伝えることが望ましい

呼出 ○電信「CQ JA0 TEST」 ○電話「CQ JA0 コンテスト」

電文の送受 送信開始時刻・コンテストナンバー・電文・送信終了時刻を送り、同様に相手からも受け、指定のログに記載

コンテストナンバー RS(T)+001から始まる一連番号(全バンドを通じての一連番号)

得点 ○同一局との交信はバンドが変われば有効 ○完全な交信に対して1交信を10点とする(採点では送信5点受信5点) ○相互のログの照合ができなかった交信については5点 ○交換した通報のなかに誤字脱字などのミスがあった場合は交信両局の連帯責任としてそれぞれ1字につき1点減点 ※5字以上のミスがあった場合その通信は無効 ○通信時刻(開始), コンテストナンバー, 通信時刻(終了), サマリーシートも採点対象 ○総合得点で同点の場合は最終の通信時刻(終了)が早い者を上位

報告書の提出 ○様式はJARL制定のものとし、自作の場合は用紙サイズ・印刷方向を含め同形式 ○サマリーシート:A4サイズの最新様式「コンテスト用紙」または同形式を使用 ○コンテストログ:コンテストログではなくA4サイズの最新様式の「アマチュア無線局業務日誌(LOGBOOK)」または同形式 ○通信時刻(開始)欄にはその電文の送信開始時刻を、(終了)欄にはその電文の送信終了時刻を24時間制で記入 ○ログへの記載は交信時刻順に記載し、呼出欄には自局の送信電文行だけに○印を記入(個人局はバンドにかかわらず交信順に、社団局はログ用紙をバンド別にする) ○コンテストナンバーはログのRST欄に記入 ○ログ記入時「ク」等の記号による省略はせず1交信ごとに必要事項をすべて記入 ○使用電波の欄には各交信ごとに記入 ○電文は備考欄に記入 ○すべてのログ用紙欄外に自局コールサインを明記 ○各登録クラブに加入している個人局はサマリーシートの登録クラブ対抗の欄に必要事項を記載することにより、クラブ対抗へのエントリーとする ○電子メールでの提出は、Word、ExcelもしくはPDFの添付ファイルによる(印刷して指定様式になることが条件) ○サマリーシートの署名欄には必ず氏名が明記されていること(自署の必要はありません) ○Eメール: ja0contest@gmail.com ○締切: 4月22日(月)消印有効(郵便以外の方法の場合4月23日必着) ○提出先: 〒943-0648 上越市牧区小川2176 西山 浩平方OSO係 ○書類受付局リストをコンテスト委員会HPに順次掲載、締切を過ぎても掲載されない場合はコンテスト委員会まで問合せ ○結果公表後に自身の減点内容を知りたい場合には、長3封筒へ返送先の住所を記入し、92円切手を貼ったSASEもしくは電子メールにてコンテスト委員会まで問合せ

審査 JARL信越地方本部コンテスト委員会がおこなう

発表 順位は各県の支部大会, JARL NEWS, コンテスト委員会HP上で発表

表彰 ○両県を通じて最高得点の個人局には「信越総合通信局長賞」を贈呈(予定) ○個人局:各県ごと上位局に賞状 ○社団局:各県ごと上位局に賞状 ○その他,各県支部で定めるところにより,賞品を授与 ○両県内登録クラブ対抗:県別上位クラブに賞状 ○ジュニア部門:平成13年4月2日以降に生まれた方はサマリーシートの意見欄に「ジュニア部門」と記載して生年月日を記入。各県ごと上位局に賞状 ○委員会の裁量により委員会特別賞(賞状)

注意事項 ○アマチュアバンド使用区分,コンテスト周波数に従って運用し呼出周波数はコンテストナンバー交換には使用しない ○コンテスト参加途中での同一県内の範囲で移動を認める。サマリーシートには移動地を列記(ログには個別の移動地記入不要) ※常置場所での運用と移動運用の両方をおこなった場合,各交信の常置場所/移動運用の区別ができるよう明記(サマリーに,常置場所での運用開始/終了時刻を記載等)この場合の,サマリーのコールサイン欄への「/0」は記入不要で統一 ○移動運用時は,自局のコールサインに移動をしている旨(/0)を付加して送出 ○中継による交信やレピータ,衛星通信,VoIPによる交信,クロスバンドによる交信は無効 ○移動して運用する場合は放送,他の通信に障害の恐れがある場所は避ける ※新潟県弥彦山での運用は禁止(JARL新潟県支部HP参照) ○電波法の規定ならびに本コンテスト規約に違反した者,虚偽の報告があった者は失格 ○クラスタ等の利用については本部コンテスト規約に準ずるが,自己で情報をUpするいわゆる「セルフスポット」については禁止 ○電子メールによるサマリー,ログの提出については1メールにつき1局分のみとし,複数局分をまとめて送信しない ※委員会の判断で虚偽報告として失格となる場合があります ○デジタル呼出周波数でのアナログによる交信は避ける ○その他JARLコンテスト規程に準じ信越地方本部コンテスト委員会が審査判定 ※問合せはSASEで前記提出先または電子メールにて下記のアドレスまでEメール: zero-contest@jarl.com

信越地方本部コンテスト委員会HP <http://www.jarl.com/zerocontest/>

新潟県

新潟県支部新年会

日時 1月19日(土) 18:30～

場所 大湯温泉 ホテル湯元 ※クラブ代表者会と同じ場所
新潟県魚沼市上折立460 ☎025-795-2221 http://www.itoenhotel.com/search_hotel/hotellist/826_yumoto/tabid/214/Default.aspx

宿泊 9,500円 ※どなたでも参加可能 ※新年会のみ参加は対応しかねます ※宿泊とのセット

第2回クラブ代表者会

日時 1月19日(土) 13:30～16:30(予定)

場所 大湯温泉 ホテル湯元 新潟県魚沼市上折立460
☎025-795-2221 http://www.itoenhotel.com/search_hotel/hotellist/826_yumoto/tabid/214/Default.aspx

長野県

第2回登録クラブ代表者会議

日時 1月12日(土) 13:00~17:00

場所 塩尻市中央公民館(塩尻総合文化センター内)
204会議室 <http://www.city.shiojiri.lg.jp/shisetsu/bunka/bunkacenter.html> 塩尻市大門七番町4-3 ☎0263-52-0899

議題 ○事業・会計報告 ○委員会・クラブ報告 ○平成31年事業計画等

出欠席 1月5日(土)までに、支部HPの申込みフォームを利用して、各クラブ必ず連絡をお願いします
<http://www.jarl.com/nagano/>

長野県支部新年会

※どなたでも参加できます ※第13回長野県支部QSOパーティーの表彰をおこないます

日時 1月12日(土) 18:00~

場所 食事処はち平(べい) 塩尻市広丘高出1565-1 ☎0263-51-0711

参加費 ○新年会のみ:4,500円 ○宿泊(新年会費、宿泊代、朝食付):12,000円

宿泊 ホテルルートイン塩尻 https://www.route-inn.co.jp/search/hotel/index_hotel_id_546 塩尻市大字広丘高出1548-1 ☎0263-51-5000

申込み 支部HPの申込みフォームを利用して申込み
※宿泊は15名限定 <http://www.jarl.com/nagano/>
締切 1月5日(土)

2019年ALL JAØ 3.5MHz/7MHz コンテスト

日時 ○3.5MHz:3月9日(土) 21:00~24:00(時報まで) ○7MHz:3月10日(日) 08:00~12:00(時報まで)

周波数 3.5MHz帯(3.7, 3.8MHz帯を除く)/7MHz帯
※各バンドとも新JARL主催コンテスト周波数帯を使用
参加部門(コードナンバー) ※社団局もシングルオペなら参加可能 ○3.5MHz個人局電信部門(C35) ○3.5MHz個人局電信電話部門(F35) ○7MHz個人局電信部門(C7) ○7MHz個人局電信電話部門(F7) ○3.5MHzSWL部門(S35) ○7MHzSWL部門(S7)

交信相手 国内局同士の交信が有効

コンテストナンバー RST+001形式(RSTに続く001からの連番)

得点 管内局、管外局 共通 ○Øエリア管内局との交信:3点 例)相手がJFØJYR, JP1LJH/Ø, JAØAMA/1等の交信) ○管外局との交信:1点 例)相手がJH1KRC, JH2COZ/2, JA5FNXなどの交信)

マルチプレイヤー ○自局がØエリア管内局の場合(Øエリアの局, Øエリアに移動の局JHØTIS/1, JK2VOC/Ø, 7JØAABなど):異なるプリフィックスの数(JAØBJ = JAØ, JK2EIJ/Ø = JK2) ○自局が管外局の場合:上記

以外の局 例)JO1BOZ, JH5LUZなど)異なるØエリアの呼出符号の局, Øエリア内から運用する局のみのプリフィックスの2文字目とラストレターの組み合わせの数(JAØFVF = A * F, JFØJYR = F * R, 7K4AEA/Ø = K * A)

SWL ○得点:送信, 受信局の呼出符号ならびに送信局のコンテストナンバーの完全な受信を1点 ※重複受信(同一局が送信または受信局である交信を受信)は, 1交信を除き, 電波型式が異なっても得点としない ○マルチ:完全な受信をした送信局または受信局のいずれかが, Øエリアの局または, Øエリアへ移動し運用している局の数。送受信両局がØエリアの場合は2マルチ ※重複受信はマルチに計上しない(他のエリアへ移動しているØエリアの局も含む)

総得点 得点×マルチ

入賞等 ○1~9各エリアと長野県・新潟県の上位局に賞状 ※移動しているØの呼出符号の局は常置場所の局 ○SWL部門:全参加局の上位局 ○クラブ対抗:上位長野県クラブのみ

その他 ○上位であっても0点の場合は表彰の対象外 ○その他一部表彰規定が変更となっております

注意 ○3.5MHzと7MHzは, それぞれ別のコンテスト ○両バンド別での連番を送出し, サマリーシート, ログシートも別々にしてください ○移動して運用した局は, 必ず移動場所(県名)を移動場所欄に記入 ○Øエリアコールで管外住所の方は, いずれの県で免許を受けたのかを記入 ○ゲストオペレーターでの運用は禁止 ○特別局等での参加は入賞がありません ○書類郵送の場合料金不足に注意 ※不足の場合受け取れません

その他 ○長野県のJARL登録クラブに加入し, Ø管内局で運用している方は(専門クラブ・職域クラブを含む)サマリーの記入欄にクラブ名, 登録番号を記入 ○コンテスト結果は7月に支部HPへ掲載予定, JARL NEWSに発表(入賞局のみ) ○得点計算違い, 注意事項不遵守は失格 ○支部大会冊子掲載のため, 参加当日の感想文執筆をお願いすることがあります ○コンテスト当日の質問に対しては, 開始前までに回答できない場合があります

書類提出 JARL制定のログ, サマリー(サイズ不問)または類似する形式の規定内容記載の書類 ※ログシートのコンテストナンバー欄には, 001からの連番を必ず「3桁」で記入。599 009 × 599 09 × 599 9 (電子ログ受付でエラーになります) 〒399-8603 北安曇郡池田町2843 信濃池田送信所コンテスト係 ※インターネットによるログ提出について詳細は支部HP「電子ログについて」http://jarl-nn.asama-net.com/index.php?html_id=00000023 参照 ※ログ提出後は正常に受付されたかどうかを, web上から必ず確認 <http://jarl-nn.asama-net.com/emlog/entrycall.php>

提出締切 3月31日(日) 消印有効, 書面の場合は日本郵便での提出を推奨

アマチュア無線局免許状の有効期間は5年です。有効期限切れにご注意！
免許状の有効期限1年前~1カ月前までに再免許申請を忘れずに！

地方だより追加分

神奈川県

新年アイボールパーティー

神奈川県内の皆様との賀詞交歓会との一面もあります。これまで参加されたことのない方の参加を歓迎します。アマチュア無線を楽しんでいる方と、新春のひとときを楽しく過ごしてみませんか。ハンディ機等が当たるお楽しみ抽選会などのプログラムを沢山用意して、皆様のご来場をお待ちしています。

日時 1月20日(日) 11:00～13:30

場所 県立かながわ労働プラザ(Lプラザ)9階レストラン「味采」
<http://www.zai-roudoufukushi-kanagawa.or.jp/~l-plaza/>
〒231-0061 横浜市中区寿町1-4 ☎045-633-5413

交通 JR根岸線石川町駅下車徒歩3分 駐車場は限られた台数です。できるだけ、電車・バスを利用ください

参加費 1人3,500円(未就学児は無料)

申込み 会場準備の都合上、参加希望の方は、コールサイン、氏名、電話を明記のうえ、以下の口座へ、1月11日(金、厳守)までに参加費を振込んでください。※料理手配の関係のため、当日の参加受付はしません。当日参加されない場合でも参加費は返金しません

その他 ○当日は、オークションをおこないますので協力いただける方は持参ください。○会場ではお酒が提供されますので、飲酒される方はお車のご利用をご遠慮ください。振込先 [郵便振替]JARL神奈川県支部 口座番号 00290-1-83664 [ネットバンキング等他銀行からの振込]ゆうちょ銀行 029(ゼロニキュウ)店 当座預金口座 0083664 ※ゆうちょ銀行の当座預金口座に送金される方は、カナ氏名しか分かりませんので、別途メールで森野富士彦 jflnef@jarl.com宛に、コールサイン、漢字氏名、送金日、金額などを連絡

問合せ先 加藤寛治(7M1MBO) Eメール: 7m1mbo@jarl.com

※支部HP <http://www.jarlkn.info/> CQ誌等でも案内

技術講習会「CWQSO実践講座」

日時 2月17日(日) 10:00～16:00

場所 県立かながわ労働プラザ(Lプラザ)1階オープンスペース 〒252-0303 神奈川県横浜市中区寿町1-4 ☎045-633-5413 <http://www.zai-roudoufukushi-kanagawa.or.jp/~l-plaza/>

交通 JR根岸線石川町駅下車徒歩3分 ※駐車場は限

られた台数です。できるだけ、電車・バスをご利用ください。○会場は、今後の情勢で、大和市内の施設になる可能性がありますので、ご了承をお願いします。※詳細については、支部HPで案内

内容 ○CWでうまく交信ができたならなあ、やりたいけど自信がないなど、いままで、CWの免許を持っているにもかかわらず、実際に交信をやったことのない方の講習会 ○3アマ以上の方が対象 ○講師には、CWで数々の賞を獲得したベテランHAMをお招きして、CW交信の実践テクニックをお教えます。○例年本講習会を卒業した有志で構成される、CHC(CWひよこクラブ)の皆様のご支援をいただいで、ほぼマンツーマンの講習会を実施 ○速度は別として最低限、欧文と数字を覚えていただいでいければ、効果的に受講していただけます

募集人数 30名(先着順)定員になり次第締切り 例年人気の講習会です。早目の申込みをお勧めします

参加費 ○会員:1,000円 ○非会員:1,500(昼食代、テキスト代) ※会員の方は会員と証明できるもの(会員証など)を持参

申し込み方法 【往復ハガキ】CW交信講習会受講希望、住所、氏名、コールサイン、年齢、電話番号、従免資格、電鍵持参の有無を明記、次の住所まで ※折り返し受講票を送付 ○郵送先:〒225-0005 横浜市青葉区荻子田2-6-6 森野 富士彦(JFINEF)【電子メール】郵送申し込みと同じ内容を、電子メールで jflnef@jarl.com まで ※返信で参加証等を送付

締め切り 2月8日(金)、定員(30名)になり次第締切り ※電鍵は支部で用意しますが、ご自分の電鍵をお持ちの方は、当日持参、エレキー等の電源も準備しています

支部役員・監査指導委員・クラブ代表者 合同会議

日時 3月10日(日) ○9:30～11:30 支部役員・監査指導委員会会議 ○12:00～15:30 支部役員・監査指導委員・クラブ代表者会議合同会議

場所 県立かながわ労働プラザ(Lプラザ) <http://www.zai-roudoufukushi-kanagawa.or.jp/~l-plaza/>
〒231-0061 横浜市中区寿町1-4 ☎045-633-5413

交通 JR根岸線石川町駅下車徒歩3分 ※駐車場は限られた台数です。できるだけ、電車・バスを利用ください

案内 登録クラブの連絡者に対しては、別途詳細な案内を郵送

第18回西日本ハムフェアを3月3日(日)、福岡県京都郡苅田町で開催

第18回西日本ハムフェアは2019年3月3日(日)、昨年と同様に福岡県京都郡苅田町の日産自動車九州(株)体育館およびゲストホールで開催します。前日3月2日(土)には、福岡県行橋市の京都ホテルで懇親会も開催します。九州地方をはじめ、各エリアからの多数のご来場を心よりお願いいたします。※詳細は48ページをご覧ください

CLUB NEWS

クラブニュース

本欄はJARLの登録クラブの行事等を掲載しています。次号「春号」の原稿締切りは、2月20日となっております。

原稿入稿のお願い

- 文字数最大=18字詰め50行程度
- 締切=掲載希望月の前々月の20日
- 記号の意味
- 時日時 場所 内容 周波数(モード) 申込(申請、書類提出)先 提出書類(方法) 問い合わせ先 参加資格 Eメールほか 注意 ク=クラブ 費用・申請料ほか 締切
- コンテストなどの結果は入賞局のみ掲載

EVENT

イベント

第53回 全国2mSSB愛好者の集い 「2019上州磯部大会」

◇群馬2mSSB愛好会 16-4-27 ※今回は群馬2mSSB愛好会が担当します
※スタッフ一同、心に残るような大会にしたいと準備を進めておりますので、ご家族、ご友人、ローカル各局のお越しを心からお待ちしております
時9月7日(土) ○受付開始14:30 ○愛好者の集い運営委員会15:30~16:45 ○記念撮影17:15~ ○大会開催18:30~20:30 ○二次会21:00~23:00
○9月8日(日)朝食7:00~ 朝食後自由散会 場舌切り雀のお宿磯部ガーデン〒379-0127 群馬県安中市磯部1-12-5 ☎027-385-0085 [fax] 027-385-0055 <http://www.isobesuzume.co.jp> 費○お一人:20,000円(宿泊・宴会・2次会・朝食・入湯税) ○1部屋6人用 ○子供(小学生)12,000円、幼児8,000円(お子様ランチ+布団)、三歳未満

無料 ○日帰り参加者:12,000円(宴会と2次会) ※部屋割りご希望がありましたら通信欄へ記入してください ○ご家族・ご夫婦部屋希望者:一人23,000円(部屋数にかぎりがありますので早めに連絡をお願いします) ○集合写真ご希望の方は、受付の集合写真専用受付にて注文してください
申参加費は郵便振替で ○口座番号:00240-9-86007 ○口座名称:株式会社日本旅行高崎支店 ○通信欄に(2019上州磯部大会)と明記してください ○受付開始:2018年10月1日 7月31日(水) ○通信欄にコールサイン・住所・氏名・連絡先・日帰り等を明記 <連絡先> ○大会会長:7K1JTU 片貝作市 Eメール 7k1jtu@jarl.com ☎090-1034-2581 ○実行委員長:JQ1FUW 井上正男 Eメール jq1fuw@jarl.com ☎090-8040-5035
大会HP <https://gunma2mssb.jimdo.com> ○HP制作担当:7K1GWR 鈴木木夫 Eメール 7k1gwr@jarl.com ☎090-1401-6914

浜松無線クラブ2019年総会

◇浜松アマチュア無線クラブ 18-1-6
時2019年1月20日(日)10:00~
場浜松市北部協働センター(浜松市中区葵東一丁目15番1号) <議題>○2018年度事業計画・決算報告 ○2019年度事業計画・予算審議 ○表彰 ○役員改選 ○記念講演 ○オークション ○ジャンク市 ○抽選会その他 ※新規入会を歓迎します <事務局>〒433-8122 静岡県浜松市中区上島二丁目18番5号 左右田眞男(JI2CIE) [tel/fax] 053-522-7585 <郵便振替>00830-7-42640(浜松アマチュア無線クラブ)

CONTEST

コンテスト

ACC ロケーターコンテスト 2018入賞者

◇インターナショナルアワードチェイサーズクラブ(ACC) 10-4-139 2018年6月18~24日実施 丸数字:順位 [メンバー部門] ①JM1ASM ②JI1SMA ③JK1DZT [一般部門] ①JR1DVB/1 ②JK1BCH ③JS1PXY

第3回ACC 2018 マラソンコンテスト入賞局

◇インターナショナルアワードチェイサーズクラブ(ACC) 10-4-139 2018年8月27日~9月2日実施 丸数字:順位 [メンバー局部門] ①ACC#1653 JR6EKE ②ACC#2436 JE8AGX ③ACC#2442 JR0NEA ④ACC#2300 JE30QG ⑤ACC#1938 JM1ASM [一般局部門] ①JA8IBU ②JA1CTX ③JR5PPN ④JA6FXL ⑤JA3PYH

第35回 KCJ トップバンドコンテスト

◇全国CW同好会(KCJ) 10-4-68
時2月9日(土)21:00JST~同10日(日)21:00JST 費国内外的アマチュア局・SWL ※特別記念局と特別局(8N,8J,8Mで始まる局)はチェックログ扱い <部門コード・部門名>OC19:シングルオペ部門(注1) OCM:マルチオペ部門(注2) OSWL:SWL部門 ODX:国外局部門 OCL:チェックログ(注3) 注1)コンテストに関するすべ

ての操作を一人でおこなう 注2) 個人局のゲスト運用はマルチオペ部門 注3) チェックログは部門ではないが、コードを記載 1.9MHz帯 ○推奨周波数 1.9MHz帯：1908～1912kHz ※不参加局が共存できるように配慮 1.8MHz帯：1810～1820kHz ※1820～1825kHzはコールサインを確認できた国外局を呼び出す場合にのみ <電波型式> CW <交換ナンバー> ○国内局：RST + 運用場所の都府県振興局名略称 ○国外局：RST + 大陸名略称 ※運用場所が常置場所と異なる場合はJR8YLY/1とポータブル表示を付加 <得点> ○国内局：国内局との交信1点、国外局との交信5点 ○国外局：国内局の交信1点それ以外は0点 <マルチプレイヤー> ○国内局：異なる都府県振興局・大陸の数(合計68マルチ) ○国外局：異なる都府県振興局の数(合計62マルチ) <総得点> 得点×マルチ ㊦ ※ログ入力にはJARL様式またはCABRILLO様式が得られるソフトを推奨 ○交信日時、相手局コールサイン、送信ナンバー、受信ナンバー、電波型式を記載したログに加え、自局コールサイン、部門コード、部門名、運用場所、連絡先住所、氏名(ハンドルネームではなくフルネーム)を記載 ○郵送で提出する局はサマリーシートも提出 ○マルチオペの局は運用した者のコールサインあるいは氏名を記載 ※電子メールアドレスの記載を推奨 ○SWLは受信した交信局双方のコールサインを記載 ○国内で運用した局は交信時刻をすべてJST、国外で運用した局は交信時刻をすべてUTCでの記載を前提 ㊦ ○当会ウェブサイトからの提出を推奨 <http://www.kcj-cw.com/> ○Eメール：2019topstest@kcj-cw.com ※メールの件名はコールサインのみ ○郵送：〒574-0056 大阪府大東市新田中町4-7 中村孝行(JO3MQY) ㊦ 2月28日(木)(消印有効) <ログ照合> ○提出されたログを相互に照合し一致している場合にのみ得点とマルチを認める ○相手局のログが提出されていない場合は無得点 ○クロスバンドQSOは無得点 <結果発表> 会報「ザ・キー」4月号、当会ウェブサイトなどで4月1日頃に発表 ○Eメールアドレスの申告局、郵送でログを提出した局で、切手140円分を同封した場合は、結果を記載した会報を進呈 <表彰(入賞局)> ○国内局：各部門の上位5%で、5位以内の局、各部門の上位50%以内で、各マルチエリア1位の局 ○国外局：各DXCCエンティティ1位の局 ※SWLも同様 <表彰状> ○入賞局は、結果連絡メールに記載するURLにアクセスし、PDF賞状をダウンロード ○紙賞状の郵送またはPDF賞状のメール送付希望の際は4月30日までに、cont-qstn@kcj-cw.comへ連絡 ○郵送でログを提出した

入賞局には紙賞状を郵送 <禁止事項> ○シングルオペの2波以上の同時発射 ○マルチオペの複数地点からの運用 ○マルチオペの同一バンドにおける2波以上の同時発射 ○複数のマルチエリアでの運用(同一マルチエリア内の移動運用は可) ○固定運用と移動運用を併用しての参加 <失格> 電波法令および当ルールに違反、または秩序を著しく乱したと当会が判断した場合 <異議申立て> 結果発表後、異議のある場合は具体的な証拠を添えて4月10日までに、cont-complaint@kcj-cw.comへメールするか、〒761-3110 香川県香川郡直島町2420-2 佐々木広武(JA5QYR)へ送付 <参加記念品> 全てのログ提出者を対象に抽選で若干名に参加記念品を進呈 ※失格局と国内便で送付不可、住所記載のない局は除外 ㊦ cont-qstn@kcj-cw.com 【都府県振興局略称および大陸名略称】 宗谷SY 留萌RM 上川KK 空知SC 石狩IS 根室NM 後志SB 十勝TC 釧路KR 日高HD 胆振IR 檜山HY 渡島OM オホーツクOH 青森AM 岩手IT 秋田AT 山形YM 宮城MG 福島FS 新潟NI 長野NN 東京TK 神奈川IKN 千葉CB 埼玉ST 茨城IB 栃木TG 群馬GM 山梨YN 静岡SO 岐阜GF 愛知AC 三重ME 京都KT 滋賀SI 奈良NR 大阪OS 和歌山WK 兵庫HG 富山TY 福井FI 石川IK 岡山OY 島根SN 山口YG 鳥取TT 広島HS 香川KA 徳島TS 愛媛EH 高知KC 福岡FO 佐賀SG 長崎NS 熊本KM 大分OT 宮崎MZ 鹿児島KG 沖縄ON 小笠原OG 南鳥島MT アジアAS オセアニアOC 南ヨーロッパEU 北米NA 南米SA アフリカAF

第39回 KCJ コンテスト入賞局

◇全国CW同好会10-4-68 ㊦ 2018年8月18日～19日実施 丸数字：順位 ○シングルオペ [マルチバンド] ① JH4UYB ② JQ1TIV ③ JA6GCE ④ JA1BJI ⑤ JK2XXK [1.9MHz] ① JE1PMQ ② JO7KMB [3.5MHz] ① JH0RNN ② JR4CZM/3 [7MHz] ① JK1LSE ② JH6QIL ③ JI1MUG ④ JH4UTP ⑤ JR1MEG/1 [14MHz] ① JA1GQC ② JM6EYK [21MHz] ① JG6OZC [28MHz] ① JM1LRQ [50MHz] ① JK1WSH/1 [SWL] ① JA4-4665/1 全国の入賞局のみ掲載。得点、都道府県振興局、国外局はHP参照 全結果：<http://www.kcj-cw.com/>

第16回 JLRS3・3 雑コンテスト

◇Japan Ladies Radio Society (JLRS) 10-4-2 <目的> YL局の各

バンドでのアクティビティ増進と各局との交流を深めるため ㊦ 3月3日(日) 0:00～24:00 (JST) ㊦ 全世界のアマチュア局 ※クラブ局、記念局との交信は有効ですが、ログ提出は個人局に限る ㊦ 1.9～1200MHz (WARCバンドを除く) ○3.5～430MHzはJARL制定コンテスト周波数帯に準ずる <モード> ○全てのモード(RTTY・PSK・SSTVを含む) ○同一バンドでのモード変更可(同一バンドにおける同一局との交信は、モードが変わっても1回のみの有効) <部門> ○A部門：YL個人マルチ ○B部門：OM個人マルチ <呼出> ○電話「CQ 雑コンテスト」 ○電信「CQ HINATEST」 ※推奨：電信のYL局は「/ YL」をコールサインに付加する <交信方法> RS/T交換のみ(YL局はYLをつける) 例) YL：59YL (599YL) OM：59 (599) ※OM局同士の交信可、通常の交信可 <禁止事項> クロスモード、クロスバンド、レピータによる交信 <マルチプレイヤー> 異なるプリフィックス ※JD1は小笠原(AS)南鳥島(OC)と記入してあれば別マルチ <得点> YL：10点 OM：1点 <総得点> 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和 ㊦ ○A、B部門ともYL1局以上含むこと ※YL局が含まれない場合はチェックログ扱い ○Eメールアドレスをお持ちの方は記入(連絡用) ○紙ログ：サマリーはJARLの様式に準ずる、ログはバンドごとに、マルチはプリフィックスで記入(JA1等) ○電子ログ：SUMMARY SHEET VERSION = 1.0でお願いします <賞> 部門ごとに1位～3位に賞状と副賞 ㊦ ○〒899-5431 鹿児島県始良市西餅田3444-75 松元浩子 JQ6FQI ○Eメール jq6fq@jarl.com ㊦ Eメール：上記アドレス ㊦ 3月20日(水) 当日消印有効 <結果発表> 5月 JLRS HPに掲載 ※順位表希望の方はSASEにて請求

第47回 JLRS パーティ コンテスト入賞者

◇Japan Ladies Radio Society (JLRS) 10-4-2 ㊦ 2018年9月29日～30日(電話)、10月6日～10月7日(電信)実施 丸数字：順位 [OM-PHONE] ① JA7BDH ② JA1XHC ③ JA7AMK [OM-CW] ① JG2MIZ ② JR2MIO/2 ③ JA7AMK [YL-PHONE] ① JL1XWR ② JR0MAZ ③ JI1JRE/1 [YL-CW] ① JI8KXC ② JA8DYM ③ JI2PNG 【10回参加記念品】 ○JLRSパーティコンテストに今までに10回以上参加された方に、今回も手作りのコールサインプレートを用意しました(約17×23cm、石粉粘土製で室内用) ○自己申告で台紙のコピーは不要 ○手作りのため時間がかかり、内容が少し変わる

場合もあります ○ご希望の方は下記の要領にてお申込みください(再度申し込み可)
■3,500円の定額小為替同封(送料込)
■2月末日まで 申 〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町3-19-23 JA3SMT 池木光子 ☎06-6623-1855 ㊟ja3smt@jarl.com ※コールサインを必ず明記

第1回鶴見川コンテスト 入賞局

◇横浜鶴見クラブ 11-1-64 ☎11月4日実施 [流域内] 優勝: JF6LIU/1 2位: JM1LRQ 3位: JR1BQJ/1 [流域外] 優勝: JK1WSH/1 2位: JP1LRT 3位: JQ1IBI

電波によるライオン狩り コンテスト国内部門

◇高崎ニューセンチュリーライオンズクラブ 16-4-24 11月12日(土)00:00~13日(日)24:00(UTC, 48時間)
■日本国内のアマチュア局, SWL
■80/40/20/15/10の各周波数, モード: SSB, CW (別々にカウント不可)
<部門> ○a: 個人 ○b: グループ (a, bいずれも全周波, 一つの送信機)
○c: SWL <呼出> ○「CQ Hunting Lions in the Air」 「CQ Hunting Lions」
○CW 「CQ LIONS」 <コンテストナンバー> RS (T) + 通し番号 ※ライオンズ(レオ・ライオネス含む以下同じ)は名前, クラブ名, 地区番号を送信 <ポイント> 非ライオンズ局: 1点, ライオンズ局: 5点, ライオンズの社団局とのQSO: 25点<マルチブライヤー>ライオンズクラブの数(同じクラブの会員と何回交信しても, 1回としか数えられない) <スコア>各バンドで得たQSOポイントの和×マルチ
■JARL形式または同形式(独自用紙あり), ログシートはUTC, ライオンズとの交信があった場合は, 備考に名前, クラブ名, 地区番号(ライオンズ独自)を記載
■2月末 申 〒370-0068 群馬県高崎市昭和町231-9大泉会計事務所内 高崎ニューセンチュリーライオンズクラブ 宛
■詳細は, 提出先までSASEにて <その他>○交信相手の制限なし ○ライオンズとの交信がなくスコアが算出されない場合でもサマリーシート提出局には参加賞発行(140円切手同封) ○10位に達するまでに受賞者がいない場合は得点の数(マルチを掛ける前の得点)により繰り上げて順位を付したアワードに替える
■http://www.wind.ne.jp/JLARU/ 【2018年結果】 第1位JA3MZN その他結果はHPに掲載

第31回 愛知2mSSB 愛好会マラソンコンテスト

◇愛知2mSSB愛好会 20-4-43 11月2日(金)00:00~7日(木)23:59

■144MHz帯・モード: SSB <参加部門>○メンバーの部 ○一般の部 <交信方法>○通常のQSOでコンテストナンバーが完全なもの ○ローコール中の交信は無効 ○期間中1局1交信 <メンバー局との交信特例>メンバー局の運用地が異なる場合マルチ①を1日1ポイントのみカウントできるが, 得点, マルチ②(日数)は期間中の1stコンタクトのみカウントできる <コンテストナンバー>RS+市郡区名 ※メンバー局は市郡区名の後にM(メンバー)をつける ㊟送受信とも個人局のみとし, 20局以上交信 <得点>メンバー局(移動エリア問わず): 10点 ○2エリア運用局(他エリアコールの運用局も含む): 5点 ○2エリア外運用局: 1点 ※上記得点のいずれか高いもの <マルチブライヤー>①交信した日本国内の市郡区の数 ②運用日数(最高7) <総得点>得点合計×マルチ①×マルチ② ■JARL制定(同形式可)ログ・サマリーシート(A4判)を使用し, 交信局数は20局以上で提出 ○100局以上交信の申請はチェックリストを必ず添付 ○参加賞送付希望者は82円切手同封 ※結果のみ送付希望者は切手不要 ㊟申請者の同一エリア内の移動運用は有効(陸上のみ) ○ログ記載の交信局, マルチのカウント重複2%を超えること失格 ○ログのコンテスト欄にはRS+市郡区名(市郡区ナンバーは不可)で記入 ○電子申請は不可 ○メンバー局の取扱に注意 <表彰>定期総会で表彰。上位表彰の他, 飛び賞・参加賞
■2月末日(消印有効) 申 〒451-0041 名古屋西区幅下2-16-19 松原広二(JG2NCR) ㊟詳細などは提出先までSASEかEメール jg2ncr@jarl.com) 【メンバーリスト】JE2KFA, JF2GMW, JF2LRR, JF2SFH, JG2DBL, JG2NCR, JI2CTU, JI2HNJ, JI2KVA, JL2IBV, JL2SUR, JP2FEQ, JP2WGB, JQ2EIZ, JR2IFZ, JG1LYU, JI1KWV, JR7RFF

第13回 3エリア2mSSBコンテスト

◇3エリア2mSSB連絡会
○京都2mSSBers Group 22-4-22
○滋賀2mSSB愛好会 23-4-15
○奈良県2mSSB愛好会(24-4-7)
○大阪2mSSB愛好会(25-4-7)
○和歌山2mSSB愛好会(26-4-22)
○兵庫2mSSB愛好会(27-4-39)
11月4日(月)~7日(日) 144MHz帯SSB ㊟国内のアマチュア個人局 <得点>○1交信1点 ○コールサイン・RSの交換 <マルチブライヤー>○マルチA: 運用日数(最大7) ○マルチB: 2018年(H30)4月から2019年(H31)3月までに開催された滋賀・京都・奈良県・大阪・和歌山・各愛好会2mSSBers

Group主催のコンテストにログを提出した数(最大5) ※提出府県名をサマリーシート意見欄に記入 <総得点>得点合計×(マルチA+マルチB) <表彰>2019年関八ム会場にて表彰 ○総合1位: 2位・3位 ○上記に含まれない3エリア府県1位, 各エリア1位, 飛び賞を設ける <表彰状>○当会のHPにアップ ※必要な方はダウンロードして印刷 ○3エリア各府県の産物をプレゼント <その他>○3エリア1局以上含む ○移動範囲は限定しない ㊟大阪府常置場所の局が奈良県と京都府で運用のログ提出できませんが, 3エリア府県の表彰対象になりません。同様に2エリア3エリア運用のログ提出できますが, 各エリアの表彰対象になりません ※いずれも総合の表彰対象です ○同一局との交信は一回のみ有効 ○コンテスト期間中の運用は同一コールサインとし, 同一人が2以上コールサインを有する方との交信はいずれか一方とする。判明した場合は無効 ○ローコール中の交信は無効 ○提出ログ等はJARL制定のコンテストログサマリーシート同等様式 ○重複交信を確認したチェックリスト不要, 重複があればそのページ無効 ○同得点の場合は最終交信時間の早い方を上位 ○失格事項: 重複3%以上, 電波法違反した場合, 虚偽の申請と認められる場合 ○異議申立て等はJARLコンテスト規定に準じる ○郵送の方で到着確認希望の方は返信用はがき同封 ○結果希望の方はSASE(長形3号封筒に82円切手を貼り自分の住所を記入)を同封の方には送付。ログ提出された方は, 当HPで発表 <Eメールで受付諸注意>○件名: 2mSSBの文字を入れる ○Eメール jf3nim@jarl.com ○JARLコンテスト電子ログ作成ツールをご利用ください。JARLコンテストで検索 ※添付ファイル不可 11月30日(火)当日消印有効
申 関 JF3NIM 田中将夫 〒642-0001 海南市船尾237 ☎073-482-3202 jf3nim@jarl.com ㊟http://www.jarl.com/wk2mssb/3erea-kiyaku.htm (3エリア2mSSBで検索) ○【愛好会2mSSBers Group主催のコンテスト】例年の開催時期です, 確認をお願いします ○大阪2mSSB愛好会: 9月7日~14日 ○和歌山2mSSB愛好会: 10月1日~7日 ○京都2mSSBers Group: 11月1日~10日 ○滋賀2mSSB愛好会: 1月2日~4日 ○奈良県2mSSB愛好会: 2月1日~7日 ※同一バンドモードで何度も交信しカード交換を済まされている場合必要以外のカード交換を自粛しましょう

第33回滋賀2mSSB アクティブコンテスト

◇滋賀2mSSB愛好会 23-4-15 11月2日(水)0:00~4日(金)23:59 144MHz帯SSB ㊟日本国内のアマ

チュア個人局、3エリア内での運用局と1局以上交信する <参加部門>〇滋賀県内局部門 〇滋賀県外局部門 <交信方法>〇通常のQSOでコールサイン、レポートの交換が完全なもの 〇当愛好会員はRSレポートの後にM(メンバー)を付ける 〇ロールコール中の交信は無効 〇同一局は一回のみカウントされる 〇運用は同一都道府県内とする。滋賀県内での運用局は滋賀県内局部門とする 〇その他JARLのコンテスト規約に準ずる <得点>〇交信相手が会員局5点 〇会員局以外OM局1点 〇会員局以外YL局2点 <マルチプレイヤー>①サフィックスのテールレターの取得数(A~Zまで最大26) ②運用日数(最大3) <総得点>得点の和×マルチ①×マルチ② 〇〇ログ・サマリーシートはJARL制定の様式に準ずる 〇[郵送]表書きに「コンテストログ在中」とコールサインを表記 〇結果希望者はSASE封筒同封 [Eメール]添付ファイルでの提出は不可 〇JARL電子ログフォーマットで提出 〇件名は「自局コールサインshiga2mCONTEST」 <表彰>当愛好会定期総会で上位3位まで表彰、他飛び賞、最高得点YL賞 〇サフィックスマルチ、YL局との交信は注記のこと 〇1月末日(消印有効) 〇〒523-0075 近江八幡市野村町1623-2大東治宜(JK3JUJ) 〇jk3ijq@jarl.com 〇提出先までSASEかEメールで ※メンバーリストは当愛好会HPで確認

第41回奈良県 2mSSBマラソンコンテスト

◇奈良県2mSSB愛好会 24-4-7 〇2月1日(金)00:00~7日(木)23:59 〇144MHz帯・SSB 〇日本国内のアマチュア無線局(個人局に限る) <参加部門>〇会員局部門 〇一般局部門 <交信方法>〇通常のQSOでコールサイン・レポート・QTHの交換が完全なもの ※ロールコール中の交信は無効 〇移動運用を含み交信相手局は1回のみのカウント 〇奈良県外移動運用による交信も有効 〇奈良県内運用局を1局以上含む 〇当会会員は送信の際、会員の「M」または「YLM」を、一般のYL局は「YL」をつける <得点>〇奈良県外運用のYL局:2点、OM局:1点 〇奈良県内運用のYL局:5点、OM局:3点 〇当会会員のYL局:10点、OM局:6点 <Aマルチプレイヤー>日本国内の異なる市(含む東京23区)・郡 <Bマルチプレイヤー>〇奈良県全市と交信成立:2 奈良県全部と交信成立:3 奈良県全市全部と交信成立:6 奈良県全市・全部とも交信不成立:1 <総得点>得点合計×Aマルチ×Bマルチ 〇本コンテスト専用処理ソフトを使用して電子申請をするか、JARL制定のサマリーシート・ログシートまたはこれに準ず

る用紙(A4用紙で行数がおなじもの)に手書きしたものを郵送 ※申請書は本会HPに掲載 <電子申請の注意事項>件名とファイル名の両方に氏名とコールサインを明記 <手書き申請書の注意事項>〇必要文字の追加、不要文字の削除を忘れないこと 〇コンテストナンバー欄には「RSレポート+市郡名(市郡ナンバー可)+YL、当会会員はMまたはYLMと記入 〇100局以上交信の場合は重複チェックリストと市郡チェックリスト(ともに書式は自由)を添付 〇申請書類到着の連絡が必要な場合は、宛先を記入した官製はがきを同封 〇会員局部門に限り、他のソフトで作成した申請書も可、また印刷したものを郵送しても可 〇メンバーリスト(毎年更新)、専用処理ソフト(昨年のソフトは第40回限定のため今回は使用不可)は本会HPからダウンロード 〇2月末日(必着) 〇電子申請 jo3vjh@jarl.com 中室好一郎(事務局) 〇郵送 〒631-0811 奈良市秋篠町738 柳芳弘(jk3wnz@jarl.com事務局) <審査結果>5月上旬本会HPに掲載し、会員局へは郵送 <表彰>〇本会総会において1位から3位に、会員局には賞状と記念品、一般局には賞状 ※総会欠席の場合は送料受取人払いで発送 〇飛び賞記念品を贈呈 <その他>〇コンテスト規約、会員局リストが必要なのはSASEで事務局まで 〇本コンテストに参加しログを提出した局は、4月1日~7日開催「第13回3エリア2mSSBコンテスト」のBマルチに加点できます 公式HP: <http://www.denshin.info/nara2mssb/>

第38回大正会 QSOコンテスト

◇大正会 25-4-77 〇多数のご参加をお願いします 〇2月11日(月/祝)00:00~2月17日(日)23:59(JST) 〇国内の個人アマチュア無線局 ※クラブ局は認めない ※当会クラブ局(JH3YAA)とのQSOは有効 <参加部門>〇会員の部 〇一般の部 〇HF帯オールモード 〇VHF/UHF帯オールモード ※周波数帯を2区分し、どちらかを選択して申請(重複申請は認めない) <交信方法>〇通常のQSO(完全な交信)をおこなう 〇大正会会員は、交信中に会員(M)であることを明らかにする 〇CW等呼出しは、KTK TESTを使用 <得点>〇一般局:1点 〇一般YL局(YL):2点 〇大正会会員局(M):3点 〇大正会会員2文字局(M):4点 〇大正会会員YL局(MYL):5点 〇大正会クラブ局(JH3YAA):5点 <総得点>得点合計×運用交信日数(最大7) <注意事項>〇バンド・モードの異なるQSOでも、同一局は1回しかカウントできない ※JH3YAAとの交信は一日1回カウントできる 〇移動運用は日本国内自

由 〇中継局の使用は認めない 〇JH3YAA以外のクラブ局等とのQSOは無効 〇電子申請:本会のコンテスト支援ソフト(推奨)またはJARL制定のコンテストログソフト ※交信局数が200局を超える場合は重複チェックシートを提出(支援ソフトで作成されたExcelファイルを添付) 〇郵送申請:本会コンテスト専用支援ソフトまたはJARL様式で作成したもの ※メールアドレスをお持ちの方は記入 〇3月10日(日)(当日消印有効) 〇電子申請: jh3ijy@jarl.com ※件名にコールサインを記入 〇郵送先:〒573-1146 大阪府枚方市牧野阪2-3-4 JH3IJY 武市章和 〇提出先にEメールもしくはSASEで <賞>〇参加部門ごと、周波数帯別に1位から3位までに賞状と副賞 〇参加賞、参加証を廃止し、飛び賞を贈る <結果発表>〇集計ができ次第すみやかにHPで発表 〇賞状と副賞等は、4月に開催予定の総会終了後に発送 〇JARL NEWS、CQ誌に掲載予定 <その他>〇KTK TEST使用例 会員局: CQ KTK M TEST DE J*3*** 〇一般局: CQ KTK TEST DE J*3*** 〇JARL様式等の申請書類を使用の場合次のように記入 ・コンテストの名称:第38回大正会QSOコンテスト ・参加部門および種目、コードナンバー欄:「会員の部」「一般の部」どちらかを選択 ・名称:「HF帯オールモード」「VHF・UHF帯オールモード」どちらかを選択 ・コールサイン:J*3*** 〇誓約事項は「JARL制定の」を抹消「大正会QSO」と訂正 〇大正会専用コンテスト支援ソフトは、大正会HPからダウンロード可 〇<http://www.jh3yaa.com/> 〇当会QSOコンテストは、交信局数制限がありません。交信局数の多少に関わらず申請書類の提出をお願いします

AWARD

アワード
インターナショナル・アワード・
チェーサーズクラブ(ACC)
40周年記念アワード

◇インターナショナルアワードチェイサーズクラブ(ACC) 10-4-139 〇ACCは、2種類の40周年記念アワードを発行します【I奥出雲町とACC創立40周年を祝おう!】 <ルール>〇交信局のサフィックスのテールレター、エリア番号等を使って、OKUIZUMOACC40を綴る 〇綴り文字に1局以上のACCメンバーを含む。2局目以降のACCメンバーのコールサインは、綴り文字(40を除く)の任意の文字の代用にできる(代用は3局まで) 〇40は、以下の要領で綴る「4」:4エリア局(4エリア局が他エリアに移動した場合を含む)または4エリアへの移動局

「0」：0エリア局(0エリア局が、他エリアへの移動した場合を含む)または0エリアへの移動局 ※交信局のJCC,JCGコードに4または0を含む場合、もしくは交信局のQTH(JCC,JCG名)に「四」または「十」を含む場合は、「4」「0」にそれぞれ代用できる ○上記の規定にかかわらず、ACCクラブ局(JN1YMP,JN1ZGI,JE4YOL)については、1局につき一回限り4または0のいずれかの文字に、あてることができる【Ⅱ自分で作るACC創立40周年記念アワード】<ルール>○ACC創立40周年に因み、申請局自身がアワードテーマを決め、40局と交信して、アワードを完成させる ○40局の中にACCメンバーを1局以上含む ○40局の中にACC以外の社団局または記念局を1局以上含む ○上記の規定にかかわらず、ACCクラブ局(JN1YMP,JN1ZGI,JE4YOL)は、1局当たり5局分にあてることができる <有効テーマの例>・異なるプリフィックスの40局と交信 ・異なるJCC40局と交信 ・異なるJCG40局と交信 ・異なる40日間で40局と交信 ・異なる40都道府県と交信【両賞に共通のルール】○交信有効期間 2019年1月1日～11月30日 ○1回の交信は、Ⅰ賞またはⅡ賞のいずれか一方に使用(重複利用不可) ○交信は、免許された電波型式・周波数・空中線電力による。申請者の運用地は自由 ○QSLカードの取得は不要 ※交信のみで申請可 ○特記は、バンド・モード、申請者の希望するもの ○その他 ・アワードに発行番号は付与しません ・ACCメンバーとの交信は、当クラブのロールコールを活用。ACC NETのロールコールには、会員局、一般局の区別がありませんので、一般局として参加しメンバー局とRSの交換をすればアワードに使用可 ○全国エリア：毎週日曜日6:00～8:00JST 7.0905MHz SSB (11～3月は、開始、終了とも30分遅れ) ○1エリア：毎週月曜日21:00～22:00JST 144.170MHz SSB ○伝搬状況、混信などにより時刻、周波数を変更する場合があります ※詳細、特定申請書、メンバー

リストは、HP参照 <http://www.jarl.com/acc/> 関テーマについての質問は、メールでアワードマネージャーまで 〇〇特定申請書、JARL申請書C(自己申請方式)+交信局リスト ○ACCメンバーとの交信は、交信リストの備考欄にACCの会員番号を記入 ○JARL申請書を用いて、アワードⅡを申請する場合、アワードテーマを記入する欄がないので、欄外に記入 ○交信リスト備考欄に、ACC会員番号、40またはテーマにつながる根拠等を記入 ○交信局リストの備考欄に、代用する根拠となるJCC、JCG番号等を記入 ○申請書類は、郵送またはメールで送付<申請期間>2019年4月1日～2020年3月31日 〇〇500円 郵便振替口座へ振込、定額小為替の送付(切手不可) ※申請書をメールで送り、申請料を郵便振替口座に振込む方法がお勧め ○アワード申請料の振込先：ゆうちょ銀行 口座番号00180-5-265832 佐野 潤一(サノ ジュンイチ) 〇〇(アワードマネージャー) 〒177-0032 東京都練馬区谷原3-5-4 佐野 潤一 JK1DZT Eメール:jk1dzt@jarl.com

第22回 「隅田川七福神アワード」

◇墨田ウェーブ無線クラブ(JN1ZUA) 10-1-108 〇〇申請先が変更されています 〇〇1月4日～1月15日 <ルール>当クラブ、当クラブ員が運用する1.9MHz帯を含みHF帯(主に7MHz)あるいはV/UHF帯(50/144/430MHz)で発行する七福神アワードカードNo.0～No.7の8種類、いずれかを得る約束をする ○A賞：No.0はJN1ZUAから、No.1～7までを重複しない異なる7局から計8枚を得る約束をする ○B賞：No.0～7の8種類のカードを5局以上から計8枚得る約束をする ※同一局との交信は日付が異なれば2回まで認める ○C賞：国内の異なる7つのエリア、異なる局から7枚のQSLカード(この7枚は七福神アワードカード以外でも可)、七福神アワードカードを1枚、計8枚を得る約束をする ※C賞はAJD等の特記を付けない場合、上記

のQSLカードの枚数を8枚以上に増やすことができる 注1)上記3賞ともHF帯とV/UHF帯との混在を認める 注2)クラブ、クラブ員はCQを出す場合「CQ 隅田川七福神アワード」あるいは「CQ FUKU AWARD」を送出 注3)当年の交信のみが有効、前年以前の交信との混在は無効 注4)複数枚のアワード申請の場合、1つのデータを複数回使用は不可 注5)レピータを使用しての交信、クロスバンドでの交信は無効他 ○申請者の移動範囲制限：なし ○特記：希望事項 〇〇当クラブHPより申請書をダウンロードまたはJARL形式を準用 〇〇500円の定額小為替(無記入のもの)、郵便局振込(申請書に振込用紙のコピーを必ず添付、振込先はHPに) ○申請時、QSLカードの所持やGCRは不要とし、交信記録リストには申請者のログからデータ(カード番号含む)を記入 〇〇当年の9月末日(当日消印有効) 〇〇〒131-0032 東京都墨田区東向島5-3-3 墨田ウェーブ無線クラブ <その他>この規定は平成30年12月31日から施行 ○7回目特別賞(アワード)：七福神アワードを7回(1年を1回と数え、隔年可)取得されたすべての局に贈呈中(14回で2枚目21回で3枚目を贈呈) 〇〇クラブHP <http://www.geocities.jp/jn1zua/home/> ※「七福神用掲示板」、「七福神等各局QRV情報」にて七福神アワード期間中のクラブ員の運用状況確認できます

ETC.

その他

第45回電信信宿

◇Morse Japan-Gifu 19-4-19 <→ Morse Japan恵那山荘・岐阜電信会創設総会兼行 〇〇5月25日(土)13:00～26日(日)9:00 〇〇恵那市・国民宿舎恵那山荘 〇〇〇ja2ksa@jarl.com 受付振込案内 〇〇免許有無問わず、どなたでも歓迎 〇〇<http://www.jpdo.com/sk404/129/joyful.cgi> 〇〇15,000円 1日帰りの10,000円 〇〇3月末 ※定員次第締切

QSP

会員の情報広場

本欄では、JARL会員の皆様のおこなう行事等を掲載しています。次号「春号」の原稿締切りは、2月20日となっております。

コンテスト

2mSSB DXクラブからの案内

◇2mSSB DXクラブ 〇〇2mSSB DX

クラブのコンテストを始めて15年になりました。毎週木曜日に3.5MHz19:00ごろから144MHz20:00から遠方、21から1エリア、7MHz木曜日で時間指定はありません。毎週木曜日にチェックイ

ンコンテストをおこなっています。チェックイン回数を10回以上としていましたが、20回以上に変更することに平成30年6月の総会で決まりました。2019年(平成31年)4月より20回以上に変わります。2mSSB DXクラブ会長JLINFO松本

第31回エスカルゴ 6mCW コンテスト結果

◇エスカルゴ(SCALG) 〇〇2018年7月16日実施【部門別エリア第1位】①固定局：JR1SYD, JI2GVL, JH4FUF, JA8RNU, JF0IUN ②固定局QRP：JR1UJX, JR3FOX, JA8CXX ③移

動 局：JR1MEG/1, JA0EYF/2, JH4JUK/4, JJ0SFV/0 ④ 移動局 QRP：JK1WSH/1 ⑥ シニア局：JA1KEV/1, JA6FOF/6 ⑦ SWL：JA4-37294

アワード

春・下町福德寿アワード 2019

◇東京下町アワード発行グループ 新春に幸福・人徳・長寿のご利益を授かる電波でめぐる七福神詣りで「春・福・徳・寿アワード」に2019年の願いを託しましょう。このアワードは2009年の第1回から毎年継続して、2019年は第11回です。下町の谷中七福神(北区・荒川区・台東区)、柴又七福神(葛飾区)、隅田川七福神(墨田区)、深川七福神(江東区)等が有名 <変更点>○メンバー局のJJ1CWX(固定局)・移動局JH0HOD/xは両方で運用予定 ○メンバー局にJK1DZT(8区外練馬区)、JP1XND(8区内江東区VUHF帯)が追加 <発行開始>2019(H31)年2月1日以降、申請はそれ以前から受付 <外国局>発行 <サイズ>A4 <申請者の移動範囲制限>なし 【福德寿賞】<交信期間>2019(H31)年1月16日～3月15日(下記の交信がすべてこの期間内、昨年の交信との混在は無効) <ルール>①対象8区内運用の下町福德寿アワードのメンバー局2局と交信 ②北・荒川・台東・足立・葛飾・江戸川・墨田・江東区の各1局計8局と交信 上記①のメンバー局は運用区としてカウント ③上記①以外の他のメンバー局との交信 a)メンバー局が固定または移動で8区内運用の場合は運用区または任意区の代用として使える ※④により同一申請書には日が異なる2回限り ○別のメンバー局との交信は前記と同様に扱う ○ある区の一般局と交信すれば、その区のメンバー局との交信を他区の代用に使える ※代用は2区まで ○残る6区(下記bの場合は4区)はそれぞれの区

で運用するメンバー局または一般局と交信 b)メンバー局が8区外運用の場合は任意区の代用として使える。前a)の8区内運用メンバー局による代用2区と本b)の8区外運用メンバー局による代用2区と合わせて代用は8区中の最大4区までとする ④メンバー局との交信は1枚の申請書では代用を含めて局あたり日が異なる2回限り、一般局との交信は固定と移動を含め1枚の申請書では局あたり日が異なる2回限り 【FUKUJYU賞】<交信期間>○下記①と③は2019(H31)年1月16日～3月15日 ○②のみ交信は1月16日～6月30日有効 <ルール>①対象8区内運用の下町福德寿アワードのメンバー局と1回交信する ※1エリア以外でVUHF帯の場合には任意地元七福神の全てまたは一部の神様の所在市区町村の局と交信することでメンバー局との交信の代替とする ※上記の場合には申請書備考欄に七福神名称と市区町村名を記入 ②SPRING FUKUJYU 7(計14文字)のうち7を除く13文字はコールサインのラストレターを用いてすべて異なる局で綴る ※JYUはローマ字の綴りをZYUとしてSPRING FUKUZYUでも可 ※7はプリフィックスのトップまたはエリアコードの数字 ③上記①によるメンバー局などとの交信により任意1文字として使える。他メンバー局などとの交信により別の任意1文字(計3文字まで)として使える <両賞の共通事項>○両賞間の重複は認めない ※同一局(メンバー局、一般局)の日が異なる別交信は認める ○バンド/モードは各局免許範囲内で自由 ○各クラブのルールコール時の交信はRSを記録すれば有効 ○コンテンツでの交信は運用区が分かれば有効 [メンバー局]JA1DTS, JA1IQK, JE1FID, JJ1CWX, JK1DZT, JP1XND, 7N1RFC, 7N4WCD, JH0HOD/x ※すべてACCメンバー, JA1DTSとJK1DZTはJAGメンバー <特記>希望事項(例：バンド, モード等) 2019年12月31日までアワード申請

可能 ○申請書(JARL様式)C(自己宣誓されたもの)+交信記録リスト(福德寿賞は備考欄に区名を記入)+申請料(送料含む)の定額小為替500円(無記入)/賞 ※2賞で1,000円 ○B/P(障害者手帳所持者)は200円/賞(その旨申請書の上部に記入) 〒131-0032 東京都墨田区東向島3-16-16 JA1IQK 田場征 <申請回数>特記は希望事項で何回でも申請可能(特記なし, 7MHz帯SSB, 144MHz帯SSBなど) ※何回の申請であっても、全申請を通じて一つの交信は1申請のみ有効

ETC

全国ネットワーク非常通信のための「非常通信訓練」ロールコール

Team7043 巨大地震に備え、情報収集の訓練と防災・減災の意識啓蒙を目指します。東日本大震災を風化させない活動 3月10日(日)10:00～12:00 日本国内のアマチュア無線局 7MHz～433MHz(予定) 7050kHz(非常通信周波数で運用) 7123kHz(予備) <内容>09:00～09:50関係者チェックイン(7050kHzSSB) SSB/CW/AM/FM/PSK/D-STAR/WiresX#29999/ <交信方法>RS交換+JCC+QRA+(簡易電文) ※詳細は、HP(<http://team7043.blog.fc2.com/>)を参照 ※災害が予想される場合は訓練中止、7050kHzの周波数をあけるようお願いします ○スケジュールは、直前変更の可能性あり、Team7043ブログ参照 <仮対策本部>○木更津市非常通信協力隊JQ1ZWH Op JJ1ASU加藤氏 ○各KEY局からの交信局数を集計する訓練を実施 ○ネット公開：JH3DMQ水谷 Team7043代表JH3DMQ水谷宗弘 090-8933-4858 jh3dmq@jarl.com Team7043近畿支部

QSOの際には、コールサインを忘れずに送みましょう

144MHz帯や430MHz帯に出没する不法無線局は相変わらず多く、業務に関する通信、バンドプラン無視やレピータへの妨害などをおこなっている事例が総通当局やJARLに数多く申告されてきているのが現状です。

一方、私たちアマチュア無線家もV・UHFバンドでコールサインを言わないで交信している局が多数いて、交信をワッチしても、正規のアマチュア局か、免許を受けてない不法無線局なのか判断できない場合があります。

このような状態は、不法局側にとってみれば

極めて好都合であり、免許を受けないで不法運用をする者にとって居心地のいい電波環境であり、不法運用の温床になっているとさえ言うことができます。

コールサインの送出は、無線局運用規則でも義務付けられている当然のことですが、QSOをする際には必ずコールサインを送出することを励行し、不法局が住みにくい、電波を出しにくい電波環境にしましょう。

不法局が出にくい電波環境を作ろう!